

検温機能付デジタルサイネージ 総合取扱説明書



本社：〒140-0001 東京都品川区北品川1-9-7
トップルーム品川1015号
埼玉営業本部：〒341-0018 埼玉県三郷市早稲田2-25-3
トヨタ建設4F
TEL：048-959-9250 FAX：048-959-9260
WEB：http://www.signflux.co.jp
MAIL：info@signflux.co.jp



【販売店】



取扱説明書 P.01

- ・測定のしくみ P.02
- ・安全上のご注意 P.03
- ・正しいはかりかた P.04
- ・お手入れ・保管上の注意・各部の名称・付属品・故障・仕様 P.05
- ・アフターサービス・無料修理規定・保証書 P.07

組み立て説明書 P.09

- ・注意点 P.10
- ・内容物の確認 P.11
- ・スタンド部分の組み立て P.13
- ・本体の組み立て P.14
- ・消毒剤の補充 P.17
- ・他の注意点・保管・注意 P.18

グラウンドコンテンツソフト 取扱説明書 P.19

- ・手順1 Wifi 接続 P.20
- ・手順2 グラウンドソフトログイン P.21
- ・手順3 よく使う APP P.22
- ・手順4 素材(写真 動画など)をアップロード P.23
- ・手順5 プログラム制作の準備 P.25
- ・手順6 プログラム制作 P.26
- ・手順7 画像や動画の再生時間の設定 P.27
- ・手順8 プログラム送信 P.28
- ・他の機能の紹介

顔認識機能設定 取扱説明書 P.31

- ・手順1 Wifi 接続 P.32
- ・手順2 詳細設定 P.34
- ・手順3 顔認識データ管理の登録 P.35
- ・手順4 顔認識データ管理 機能紹介 P.36

スタンドアロンモード 取扱説明書 P.37

- ・手順1 スタンドアロンモードの設定 P.37
- ・手順2 USB メモリの確認 P.38
- ・手順3 再生データを USB メモリに導入 P.38
- ・手順4 再生の操作 P.39
- ・備考 スタンドアロンモードの分割画面テンプレート種類 P.40

要保管

取扱説明書

※本製品を正しくご利用いただくため、各説明書をよくお読みください。

保証書付

検温機能付デジタルサイネージ

MWE811-3



※本書に記載されているイラストはイメージ図です。

お願い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

測定のしくみ

本機は、人の額表面から放射される赤外線センサーが感知し、皮膚の温度を体温に換算してデジタル表示します。

※本製品は、表面温度を検知して、体温が高い可能性のある人物を発見するための装置であり、医療用の体温計ではありません。体温が高いことを検知した場合は、必要に応じて、体温計での体温測定や医師による診断を行ってください。

安全上のご注意

本書では、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本機を正しくご使用ください。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。



禁止

してはいけない「禁止」内容です。



必ず守る

必ず守っていただく「強制」内容です。

安全上のご注意

⚠ 警告



消毒液の入替以外で、鍵を使わないでください。また、通電したままの入替作業はしないでください、故障や感電の原因になります。



本機は非接触型検測機（検測部位：額）です。額以外の部位での体温測定には使用しないでください。



本機は防水機能はありません。屋外で使用しないでください。



センサー式スプレーは、指定以外の消毒液を入れないでください。また、噴霧口を直接触らないでください。



電源は安全規格(電気用品安全法)適応の入力AC100～240V, 50/60Hzです。表示された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。



必ず守る

必ず屋内の水平で安定した場所に設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に設置すると、転倒し、けがや故障の原因となる恐れがあります。



必ず守る

本機は重心の位置が高いので、転倒にご注意ください。万一、設置中に転倒した場合は、電源を切って、コンセントを電源プラグから抜いて起こしてください。



必ず守る

本機を設置する作業は必ず2人以上の大人の方が行ってください。取付け不備や取扱い不備による事故や損傷については、当社は責任を負いません。



必ず守る

電源コードは下記の順番にて接続してください。

- ①本機の電源が入っていないことを確認する。
 - ②付属の電源コードを、本体の電源ソケットに差し込む。
 - ③アース線をアース端子に接続し、電源コードのプラグをコンセントに差し込む。
- ➡続いて、電源を入れて次に進む。



必ず守る

電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持ってください。コード部分を持って引っ張らないでください。本機が転倒しけが、破損、火災や感電の恐れがあります。



必ず守る

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。また、電源コードに重い物を載せたり、無理に曲げたり、引っばったりしないでください。火災や感電の恐れがあります。

⚠ 注意



本機を分解・修理・改造はしないでください。



本機に強い衝撃を与えないでください。故障するおそれがあります。



静電気や電磁波を発している場所（IH調理器や電子レンジ、通信機器などの近く）で使用しないでください。誤作動や故障のおそれがあります。



本機に体重をかけたり、寄りかからないでください。本機が転倒し、けが、破損、火災や感電の恐れがあります。



直射日光の当たる場所では使用しないでください。

正しいはかりかた

・測定対象からの赤外線を遮るようなものは、誤差の原因になります。

・帽子や髪の毛、汗やお化粧品などで、測定する表面を覆わないようにしてください。上手く測定できない恐れがあります。

・屋外、直射日光の当たる場所、暖房器具などの3メートル以内に熱源がある場所、または空調機の風が直接当たる場所や通気口での測定は避けてください。

・外出や運動、入浴の後、30分以内の測定は避けてください。

・一般的に睡眠時の体温は低いので、起床時の体温と比較しないでください。

※額に水や汗、お化粧品などがある場合、読み取り温度が実際の温度より低くなる場合があります。

お手入れ

- 本機が汚れた場合は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- 本機や測定センサーに直接水をかけての清掃は行わないでください。
- 測定センサーが汚れた場合は消毒用アルコールに浸した綿棒でやさしく拭いて掃除を行ってください。その際は、測定センサー以外に消毒用アルコールが付かないようご注意ください。

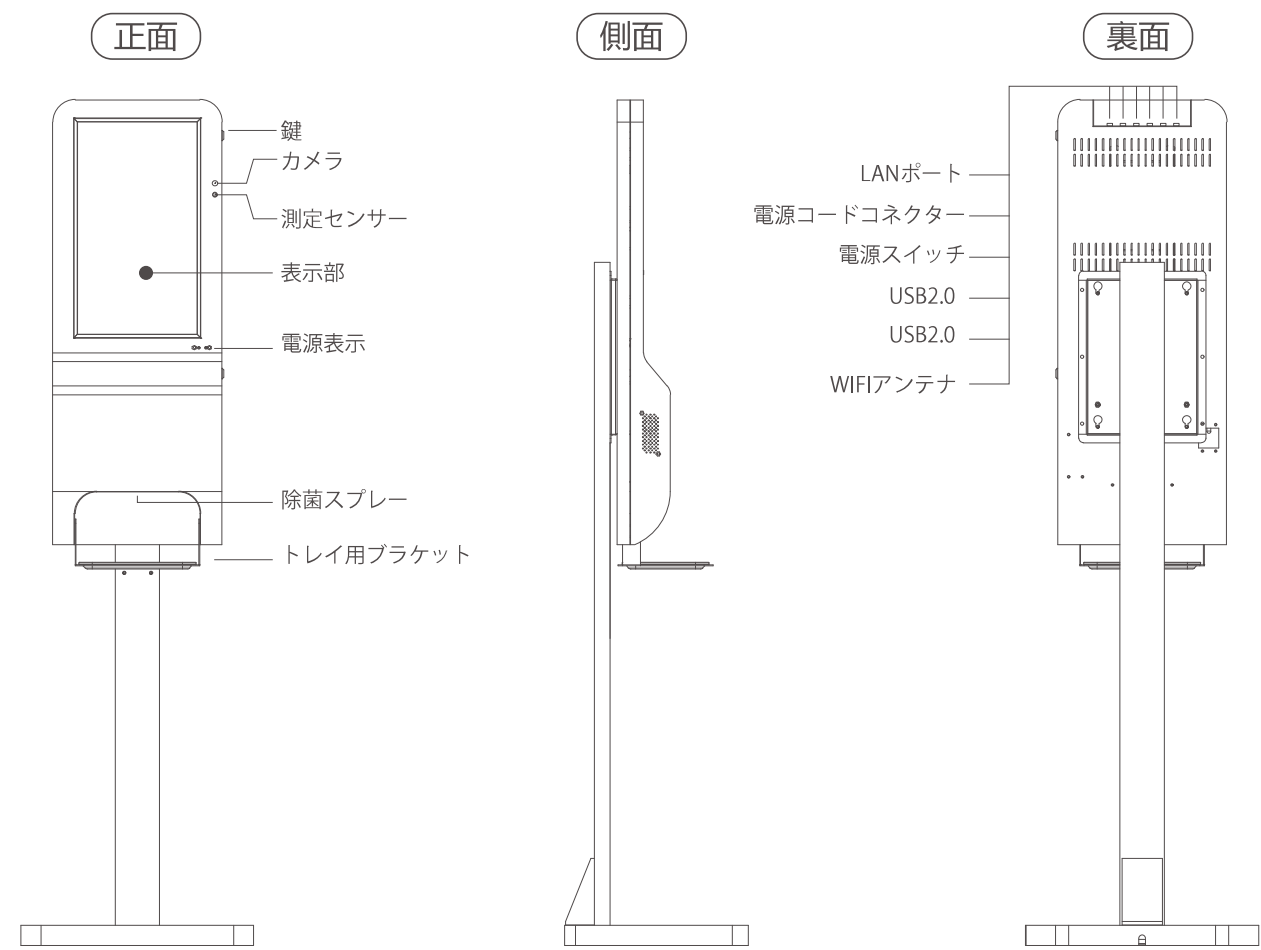
保管上の注意

次の場所には保管しないでください。

- 高温多湿の場所
 - ほこりの多い場所
 - 水のかかる場所
- 直射日光の当たる場所
 - 火気や暖房器具の近く
 - 振動衝撃などの負荷がかかりやすい場所

電源スイッチを切って、
電源プラグをコンセントから抜いてください。

各部の名称/付属品



付属品

- ☒ (本体)取扱説明書（本書）保証書付
- ☒ 組立説明書
- ☒ コンテンツソフト取扱説明書
- ☒ 顔認識管理ソフト説明書

※不足しているものがありませんでしたら、弊社お客様サービス相談室にご連絡ください。

故障かな？と思ったら...

症状	ご確認ください	対処法
測定結果がばらつく	測定センサーが正しい位置に保持されていますか？	対象が0.5m以内の距離でセンサー部に額を向けて立ててください。
測定結果が高めに表示される	顔の温度が通常より高くなっていませんか？	「正しいはかりかた」を確認し、再測定してください。
測定結果が低めに表示される	額の温度が通常より低くなっていませんか？	
	髪の毛などが額を覆っていませんか？	
	測定センサーが離れすぎていませんか？	「体温をはかる」を確認し、再測定してください。
	測定センサーが汚れていませんか？	「お手入れ」を確認し、測定センサーを清掃してください。
起動時に測定できない	起動画面が立上がり、1～2分程度で測定ソフトが起動完了します。	約1～2分間程度で待ってから、再測定してください。

仕様

販売名	AI体温検測機	体温測定部位	額
機器分類	非接触式検知器	温度表示	3桁表示、最小温度表示0.1℃
一般的名称	皮膚赤外線温度検測機	測定温度	10.0℃～42.0℃
感温部	赤外線センサー	測定誤差	±0.3℃程度
表示温度方式	補正温度方式	測定時間	約1秒
反応距離	0.2～2m(最適測定距離0.5m以内)	保管環境	温度範囲 -20℃～50℃ 湿度範囲 95%RH以下 (結露なきこと)

アフターサービスについて

1.保証書について

保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年です。

2.修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、保証書をお送りください。
- 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本器の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3.ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

無料修理規定

- 取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、商品と保証書をお送りください。
 - ご贈答品などで保証書に必要事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。
 - 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
 - イ.使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - ロ.お買い上げ後の倒れなどによる故障および損傷
 - ハ.付属品、消耗品の故障および交換
 - ニ.火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
 - ホ.保証書の提示がない場合
 - ヘ.保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
 - 保証書は、再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
- ※ 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間が過ぎている場合の修理については、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

Signflux保証書

販売店様へ
ご販売時に貴店にて、保証書の所定事項（お買い上げ日、販売店様欄に捺印）をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

お客様へ
本書は、無料修理規定により無料修理をお約束するものです。お買い上げの日から以下保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。
※お客様の個人情報は、修理完了品の発送にのみ使用させていただきます。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき、責任を持って管理いたします。

品名	検温機能付デジタルサイネージ MWE811-3					
保証期間	お買い上げ日より	1年	お買い上げ日	年	月	日
お客様	お名前					
	ご住所					
	お電話 ()					
販売店	店名・所在地					
	電話	()	印			

<お問い合わせ>

Signflux株式会社

埼玉営業本部：〒341-0018 埼玉県三郷市早稲田2-25-3 トヨタ建設4F

TEL：048-959-9250 FAX：048-959-9260

WEB：http://www.signflux.co.jp

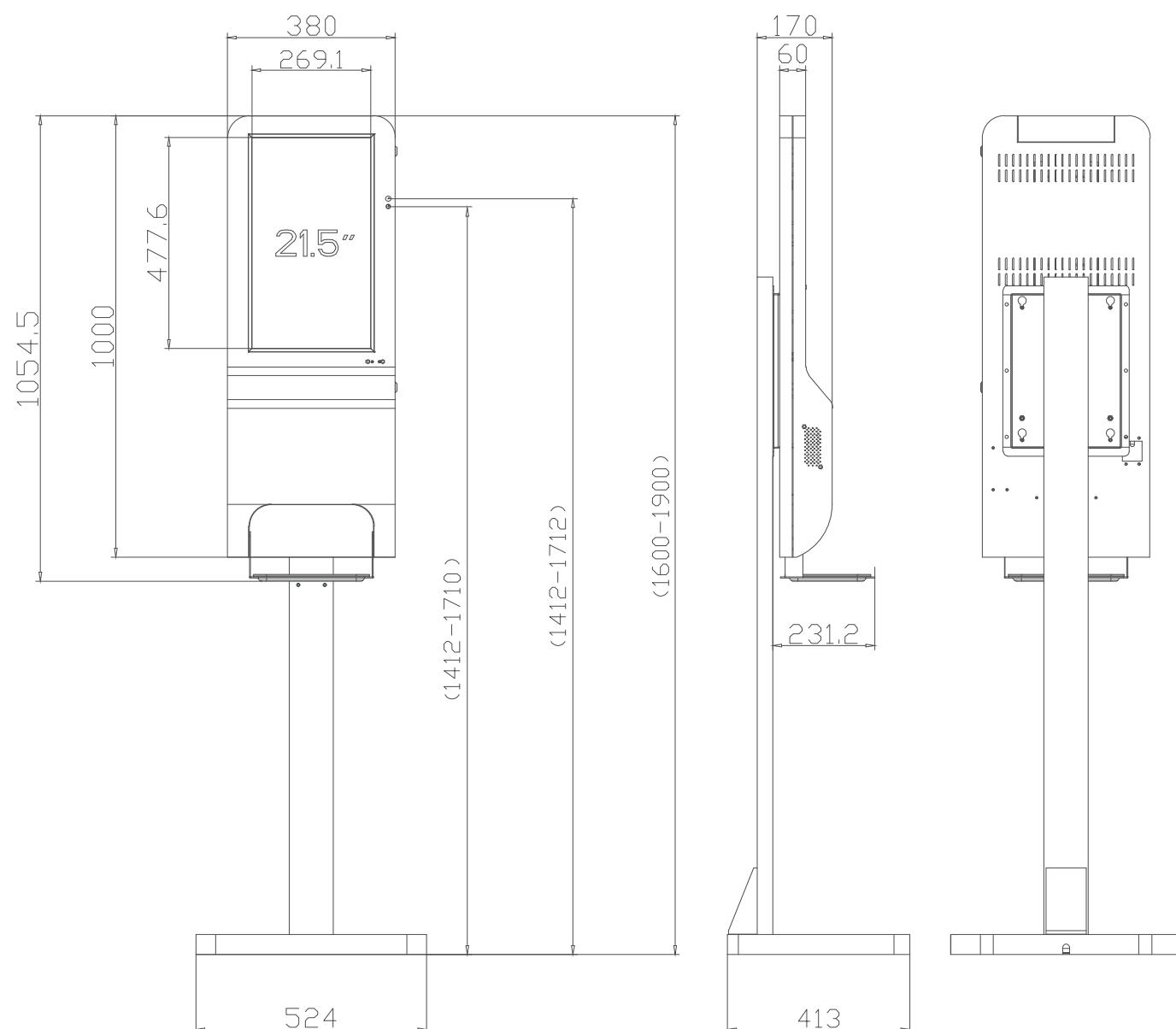
MAIL：info@signflux.co.jp

組み立て説明書

検温機能付デジタルサイネージ

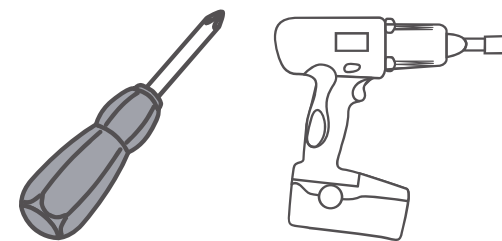
MWE811-3

完成図



注意点

- 事前準備
- ・プラスドライバー

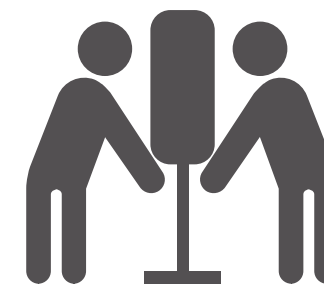


ホームセンター・100円ショップ等でお買い求めください。電動式のインパクトドライバーを使用すれば、さらに楽に組み立てできます。

■作業環境

狭い場所での作業は避け、スペースに余裕のある平らな場所を選定し、部材・部品を確実に結合してください。機械の落下や転倒による事故の原因となります。

■二人作業



組み立てはできるだけ2名以上で行ってください。特にディスプレイをスタンドに取り付ける際は、危険ですので、必ず2名以上で行ってください。

■手袋着用

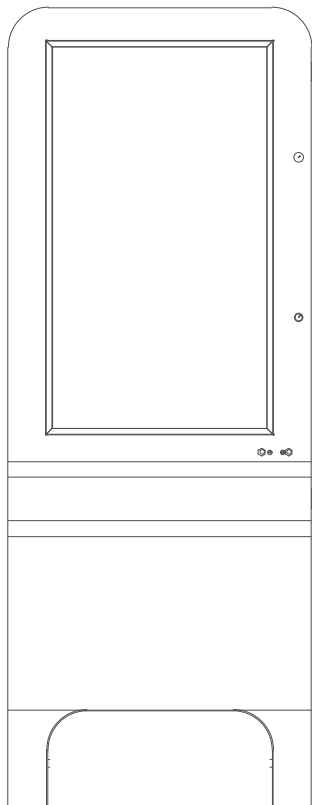


組み立ての際は手袋を着用の上、ケガの無いように十分ご注意ください。

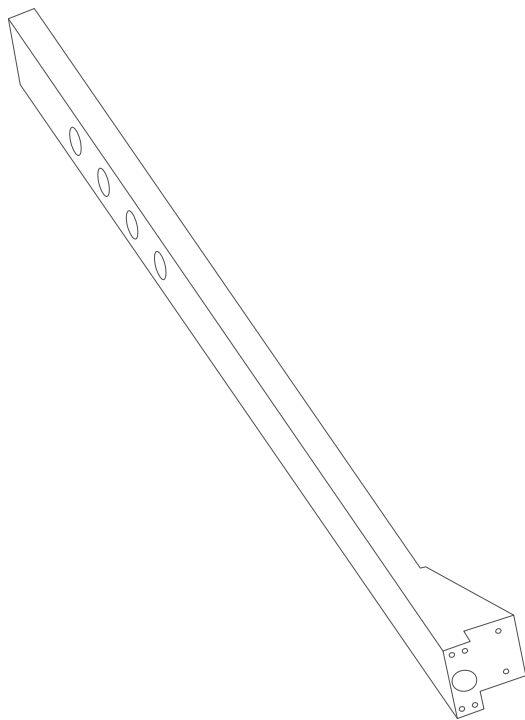
内容物の確認

※最初に必要な部材が揃っているか確認してください。
似たような部材でも上下左右で異なる場合があります
のでご注意ください。

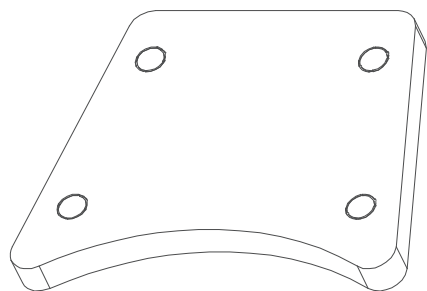
■部材



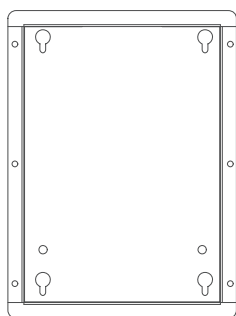
①スクリーン



②固定用柱



③金属基盤

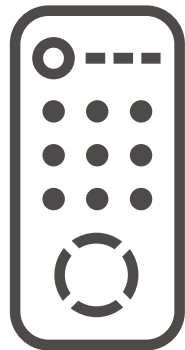


④固定用ステンレス板

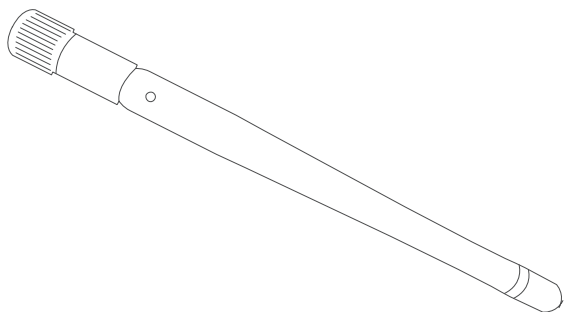
⑤鍵 ×2



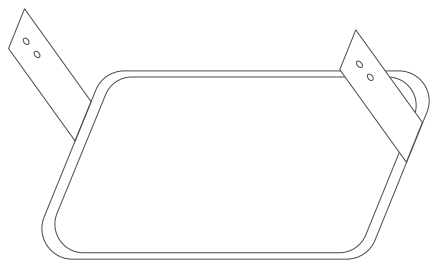
⑥リモコン



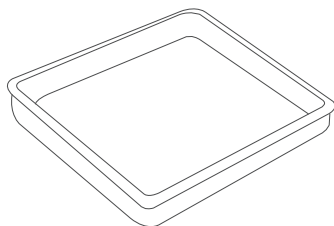
⑦WIFI アンテナ



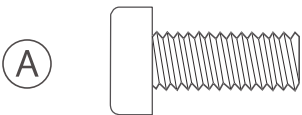
⑧トレイ用ブラケット



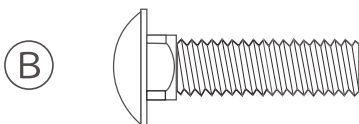
⑨プラスチック製トレイ



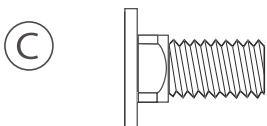
■ネジ



M8 ボルト ×6

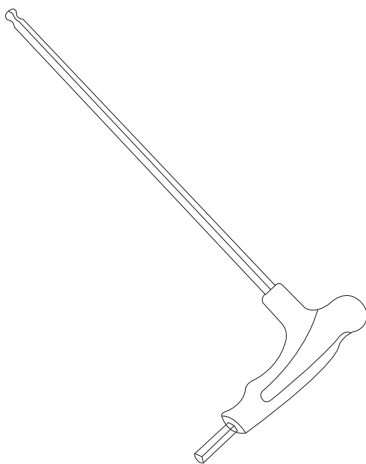


M6 ボルト ×10



M4 ボルト ×4

■補足品



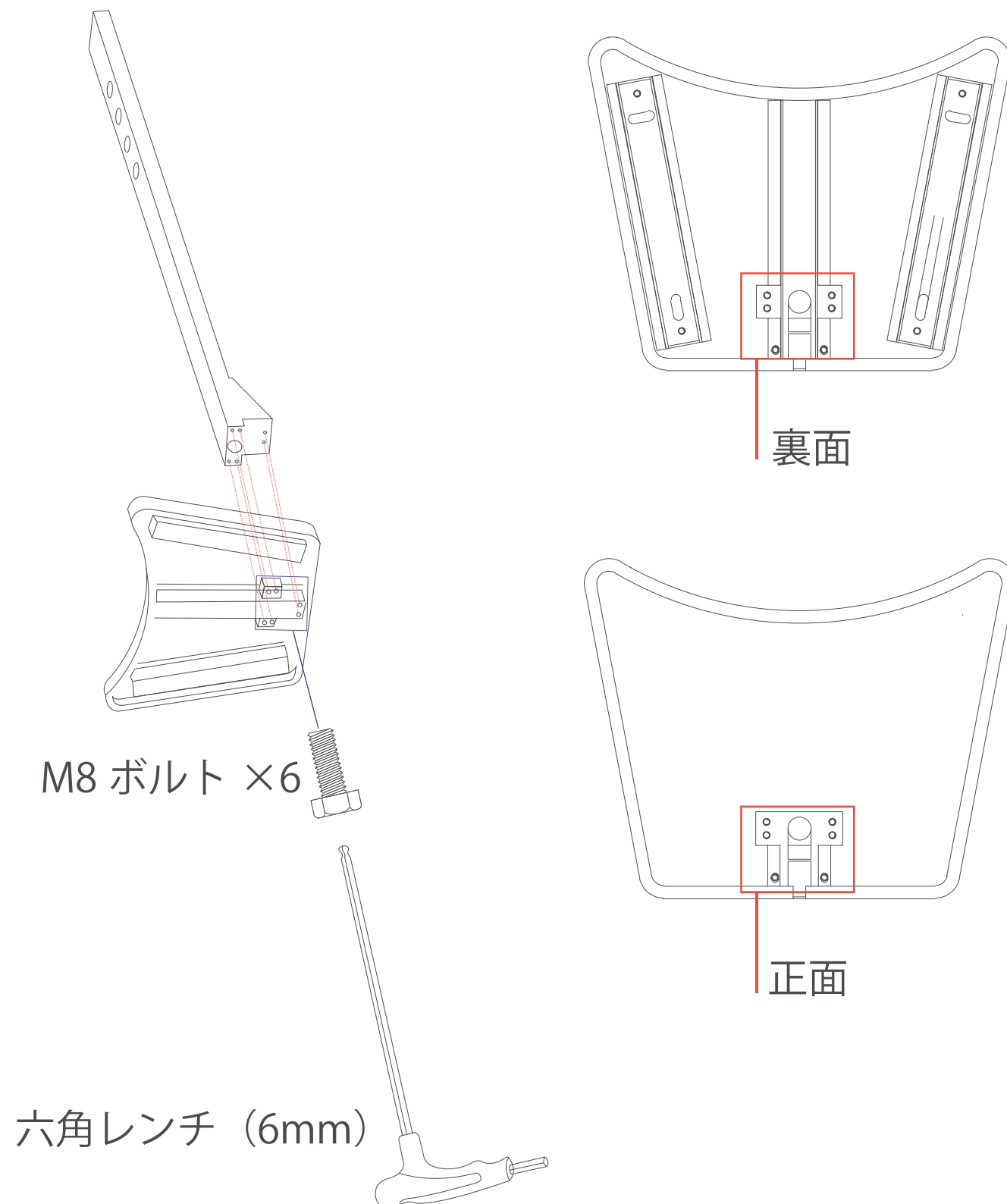
六角レンチ (6mm)

スタンド部分の組み立て

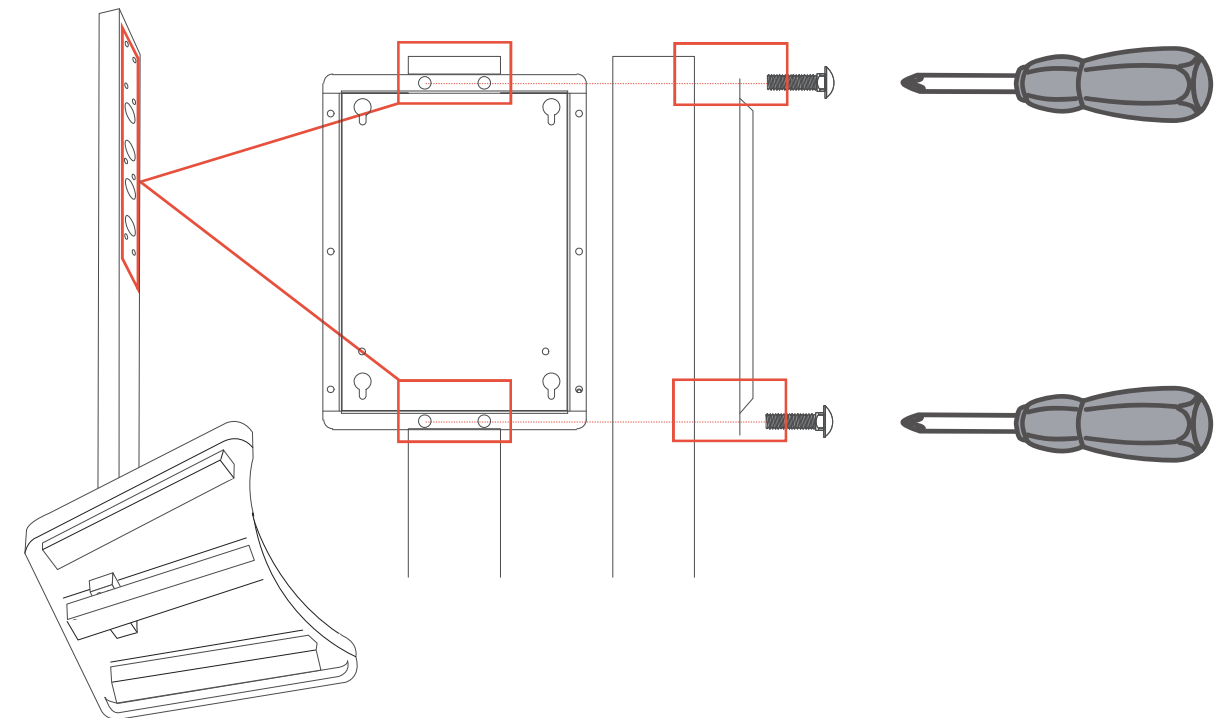
1. 固定用柱を寝かせるようにして床に置きます。

固定用柱にベース用金属基盤を合わせ、裏面から

M8 ボルトで 6 箇所固定します。

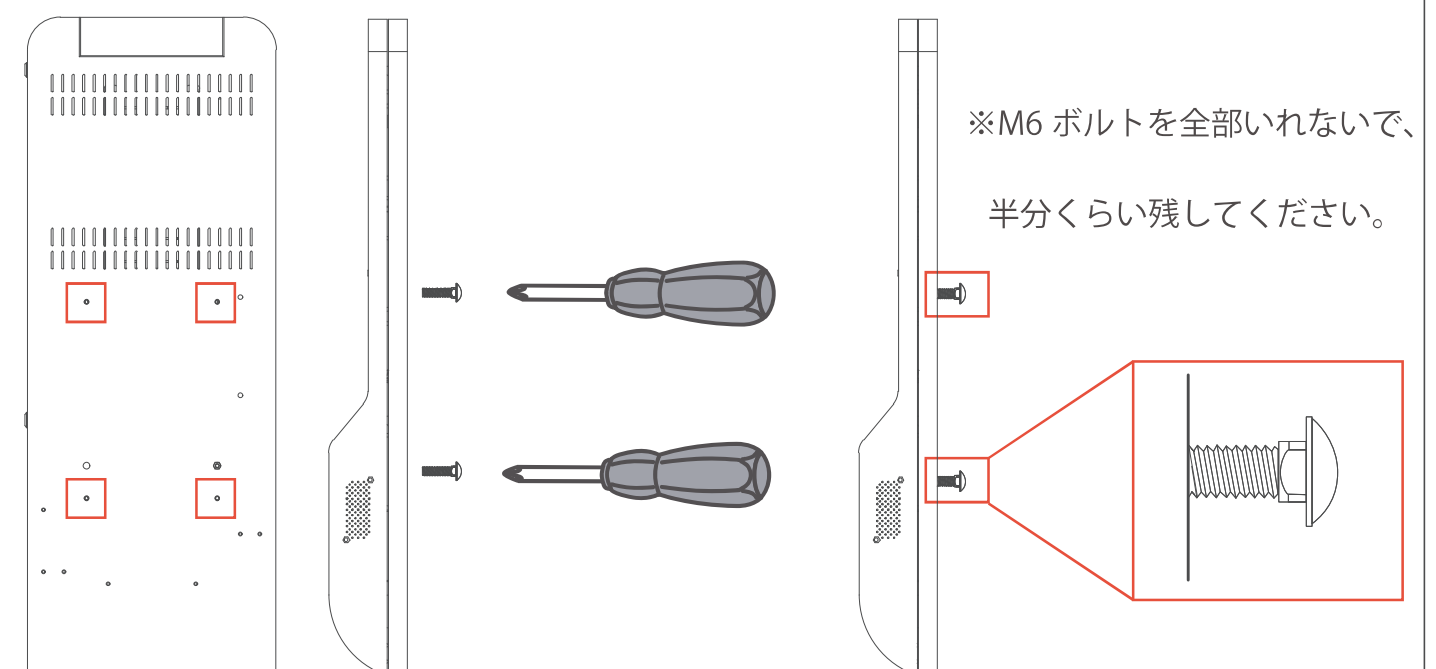


2. スタンド部分を起こします。固定用ステンレス板と固定用柱を M6 ボルト で 4 箇所しっかりと固定してください。



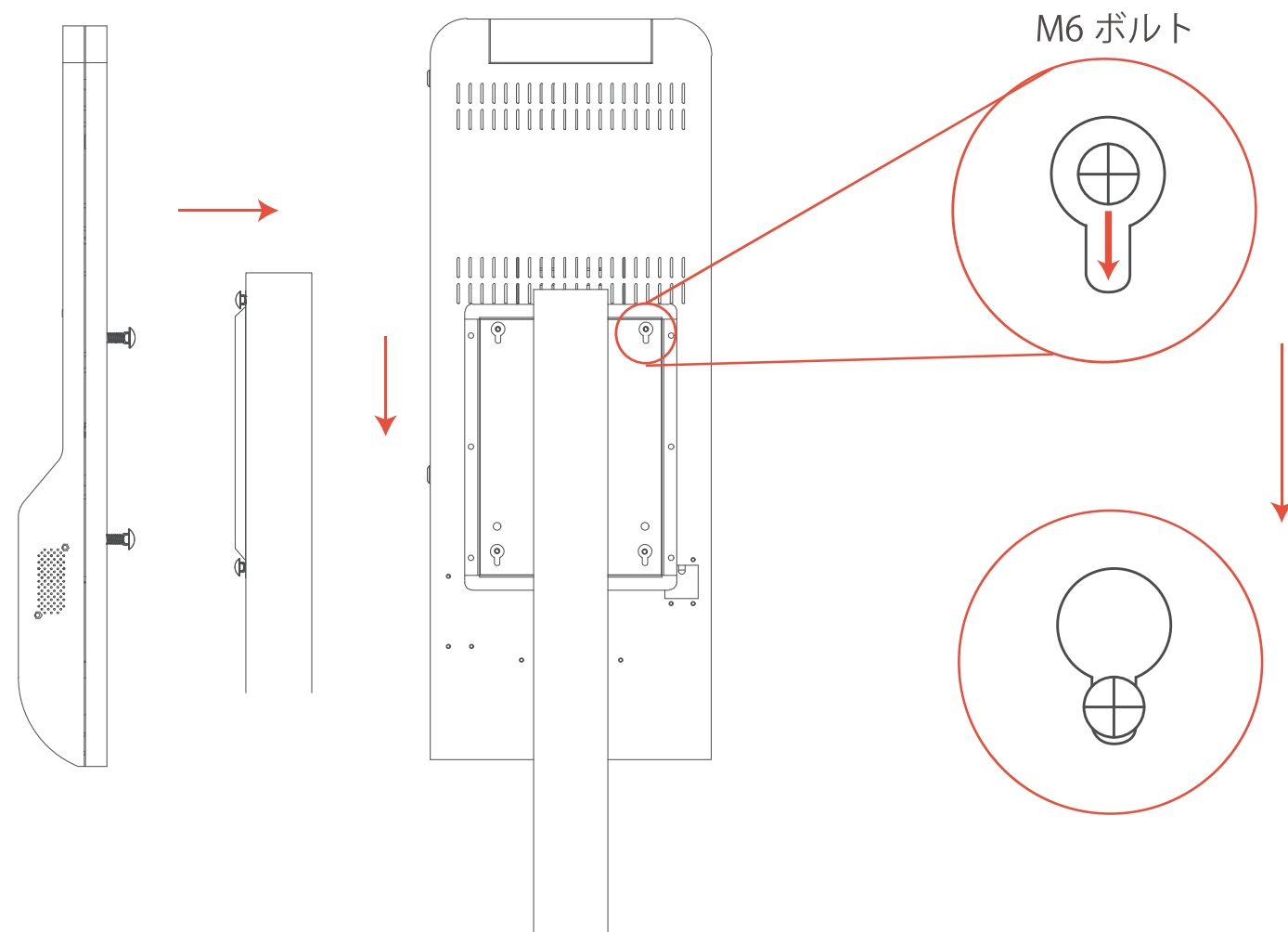
本体の組み立て

3. M6 ボルトをスクリーンの背面側 4 箇所に差し込み、半分くらいまでしめてください。



本体部分の組み立て

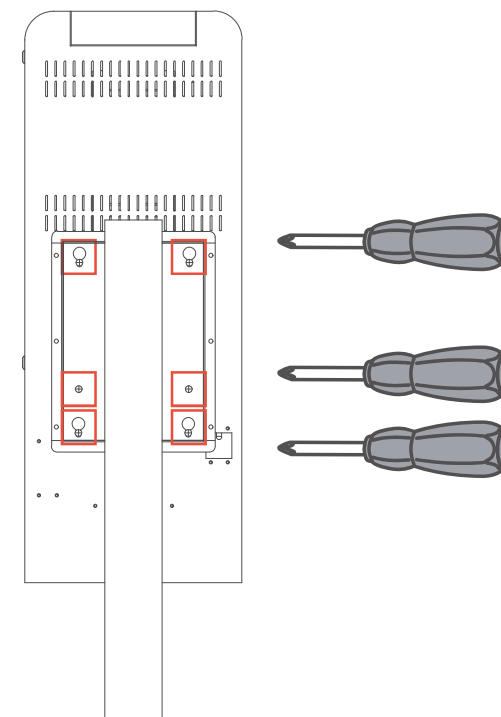
4. 固定用ステンレス板のボルトを通す穴の位置を確認し、
スクリーン背面の M6 ボルト四箇所を穴に通し引っ掛けます。



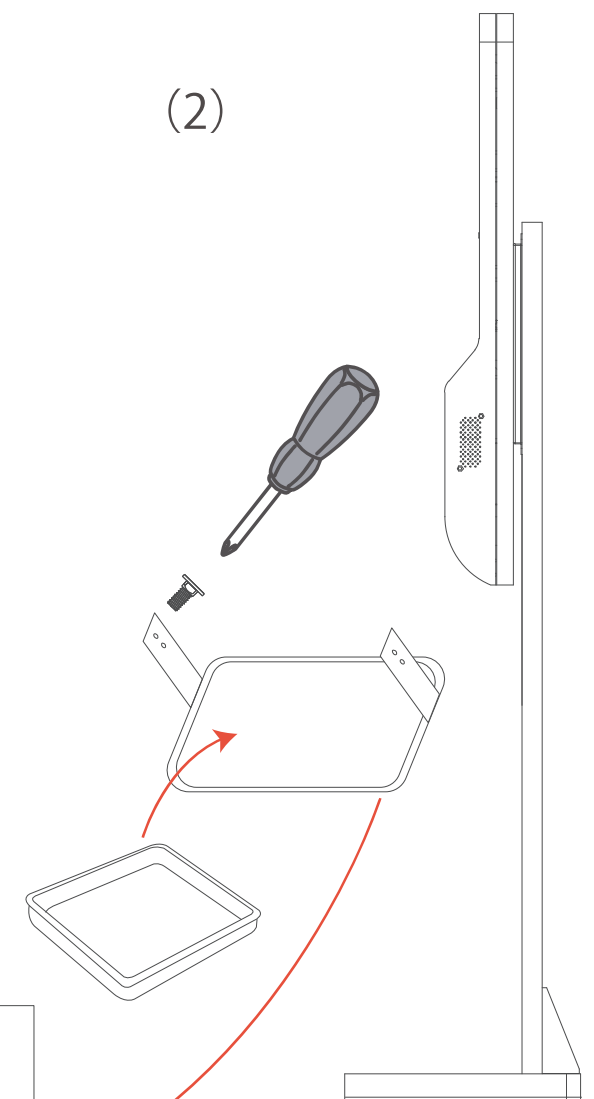
※スクリーンを取りつける際は複数の作業者で行い、スクリーン
が落下しないよう保持して作業してください。

5. (1) スクリーンの背面側 2 箇所を M6 ボルトで固定し、すべての M6 ボルトを
しっかり固定してください。
(2) トレイ用ブラケットを M4 ボルトで 4 箇所しっかり固定します。
プラスチック製トレイを置きます。

(1)

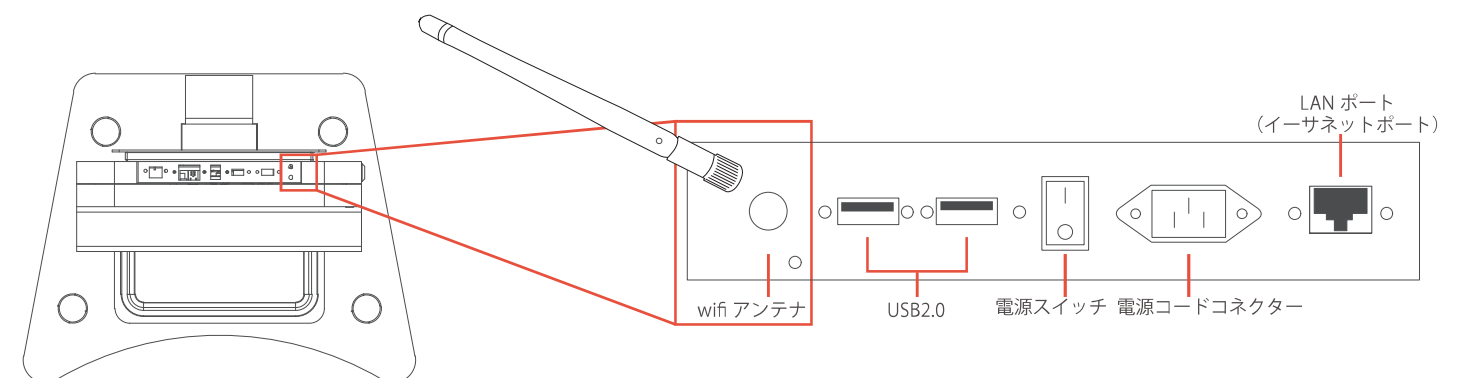


(2)



M4 ボルト ×4

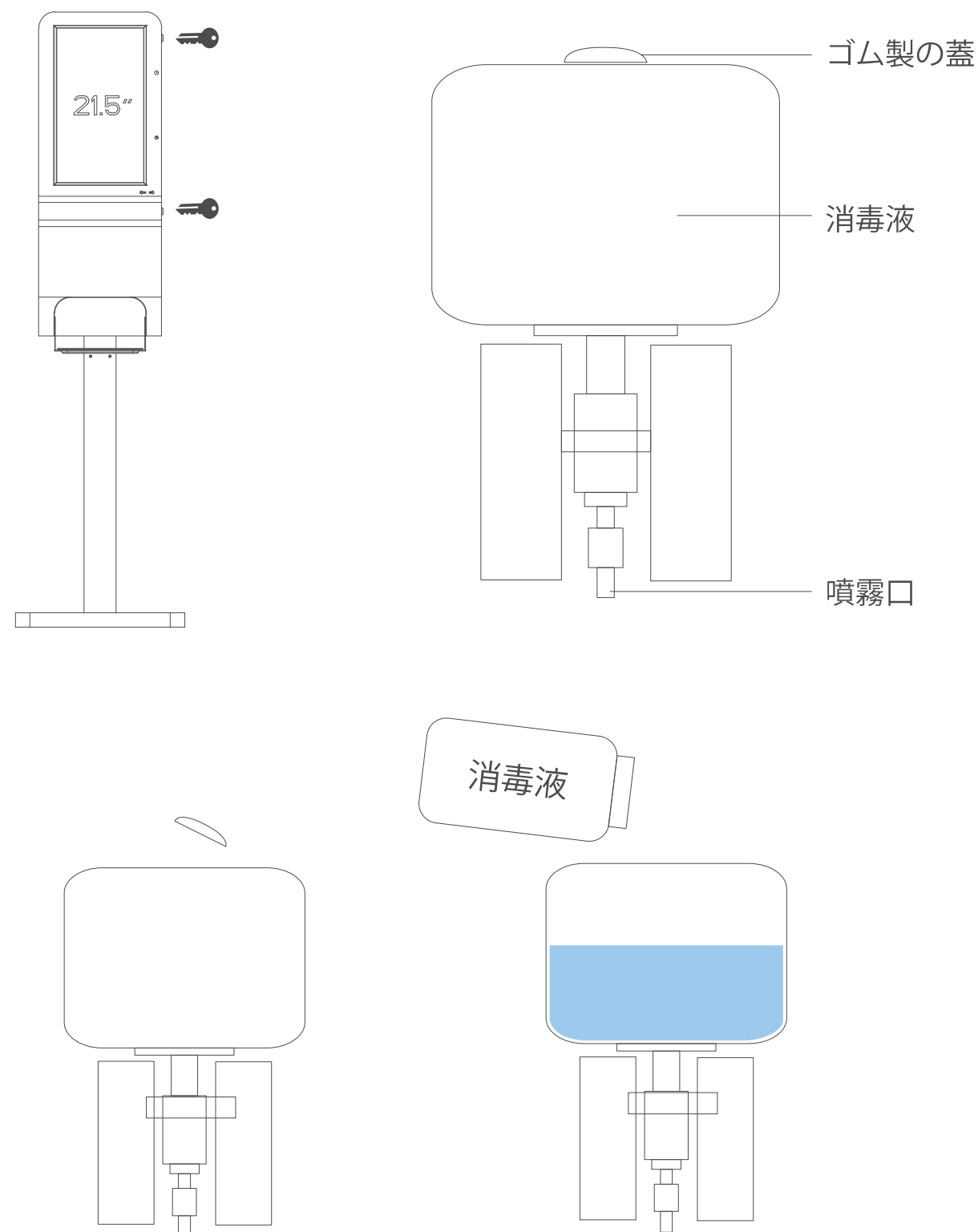
- 6.WIFI アンテナをつけます。



消毒剤の補充

7. 鍵を使って、本体を開きます。ボトルの蓋を開けて、消毒剤を入れてください。

※本機はジェル状のアルコール消毒剤はご使用できませんので、ご注意ください。



他の注意点

■保管

- ボルトは、定期的に締めて下さい。
- 不安定な場所に置かないでください。
- 異物や液体を付着させないでください。
- 高温や直射日光を避けてください。
- 本書に記載されていない分解や改造をしないでください。
- 本体や測定センサーに直接水をかけての清掃は行わないでください。
- 測定センサーが汚れた場合は消毒用アルコールに浸した綿棒でやさしく清掃してください。
その際は、測定センサー以外に消毒用アルコールが付かないようご注意ください。

■注意

- 電源を入れたまま、製品を移動しないでください。移動する際は、本製品の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから必ず取り外してください。
- 汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- 製品や床に傷が付かないようにやわらかい毛布や布を使い作業してください。
- 本製品は重心の位置が高いため、転倒に注意してください。
万一、設置中に転倒した場合は、電源スイッチを切って、電源プラグをコンセント抜いた後に起こしてください。
- 機器を設置する作業は必ず2人以上の大人の方が行ってください。
取付け不備や取扱い不備による事故や損傷については、当社は責任を負いません。

< お問い合わせ >

Signflux株式会社
埼玉営業本部：〒341-0018 埼玉県三郷市早稲田2-25-3 トヨタ建設4F
TEL：048-959-9250 FAX：048-959-9260
WEB：http://www.signflux.co.jp
MAIL：info@signflux.co.jp

グラウンドコンテンツソフト 取扱説明書

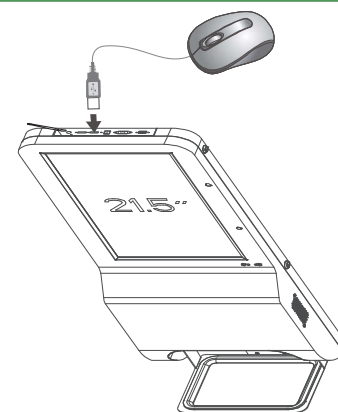
検温機能付デジタルサイネージ MWE811-3



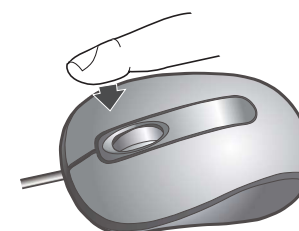
※本書に記載されているイラストはイメージ図です。

手順1 Wifi接続

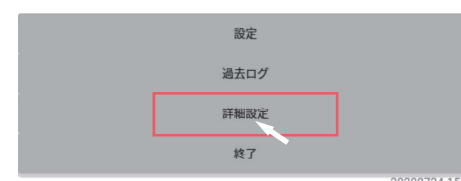
①USBポートにマウスを接続



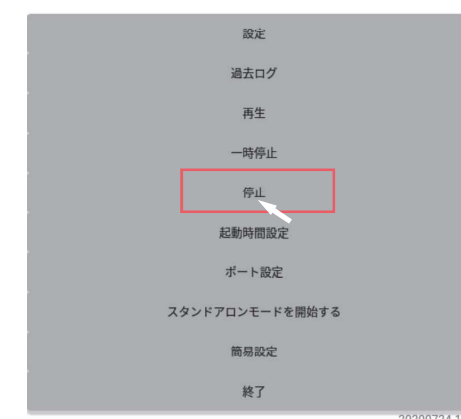
②マウスの右、2回クリック



③画面【詳細設定】をクリック



④画面の【停止】をクリック

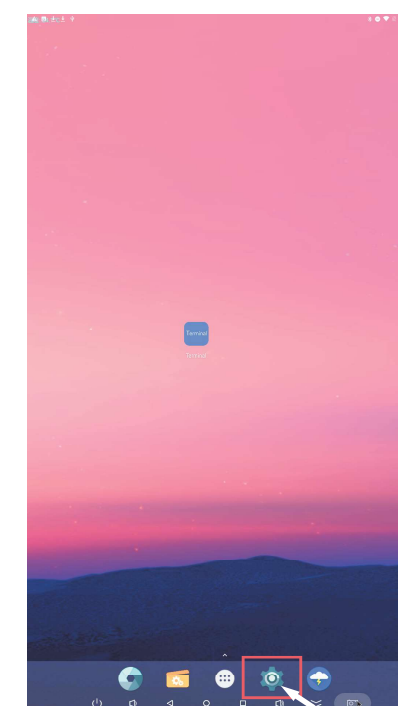


⑤画面の【終了】をクリック

↓
デスクトップ画面に入る

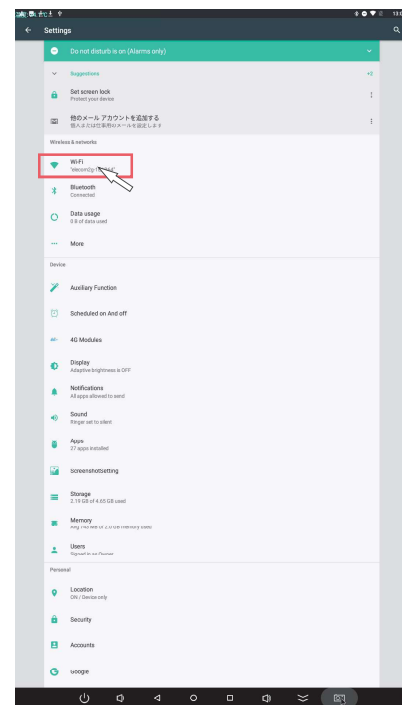


⑥【設置】マークをクリック



⑦画面の【Wi-Fi】をクリック

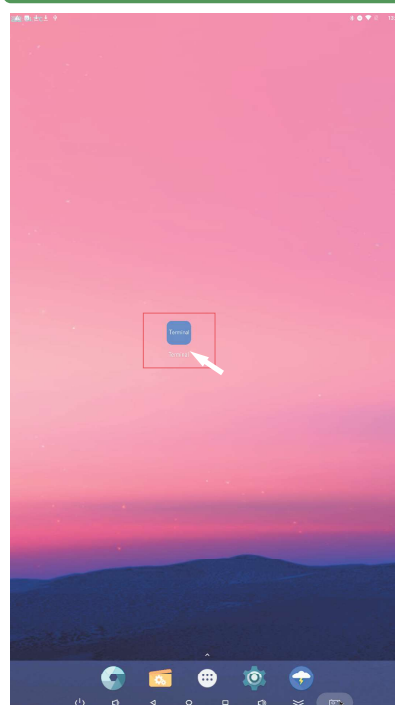
Wi-Fiと接続



⑧マウス右クリック

デスクトップ画面に戻す

【Terminal】をクリック



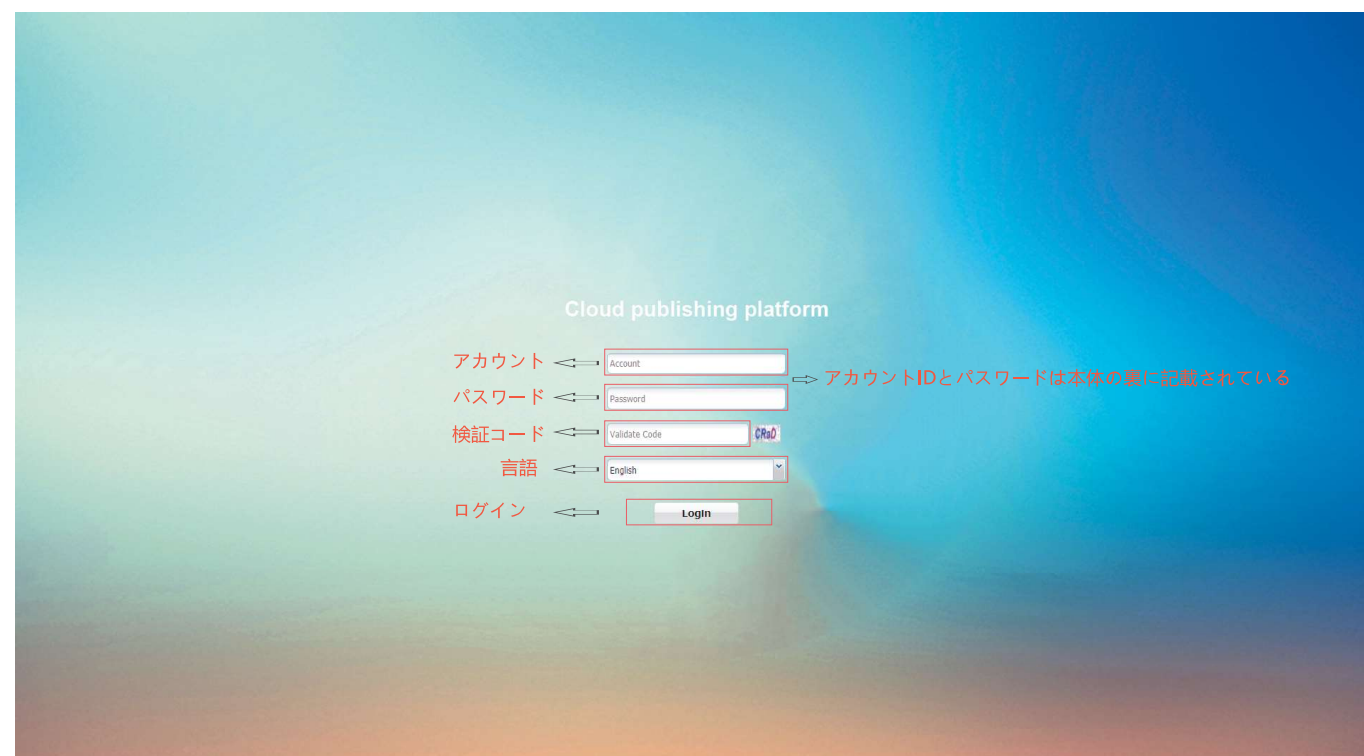
⑨通常のデジタルサイネージ画面に復帰



手順2 グラウンドソフトログイン

①パソコンのブラウザから【 <http://150.109.100.56/> 】のWebページを開いてください

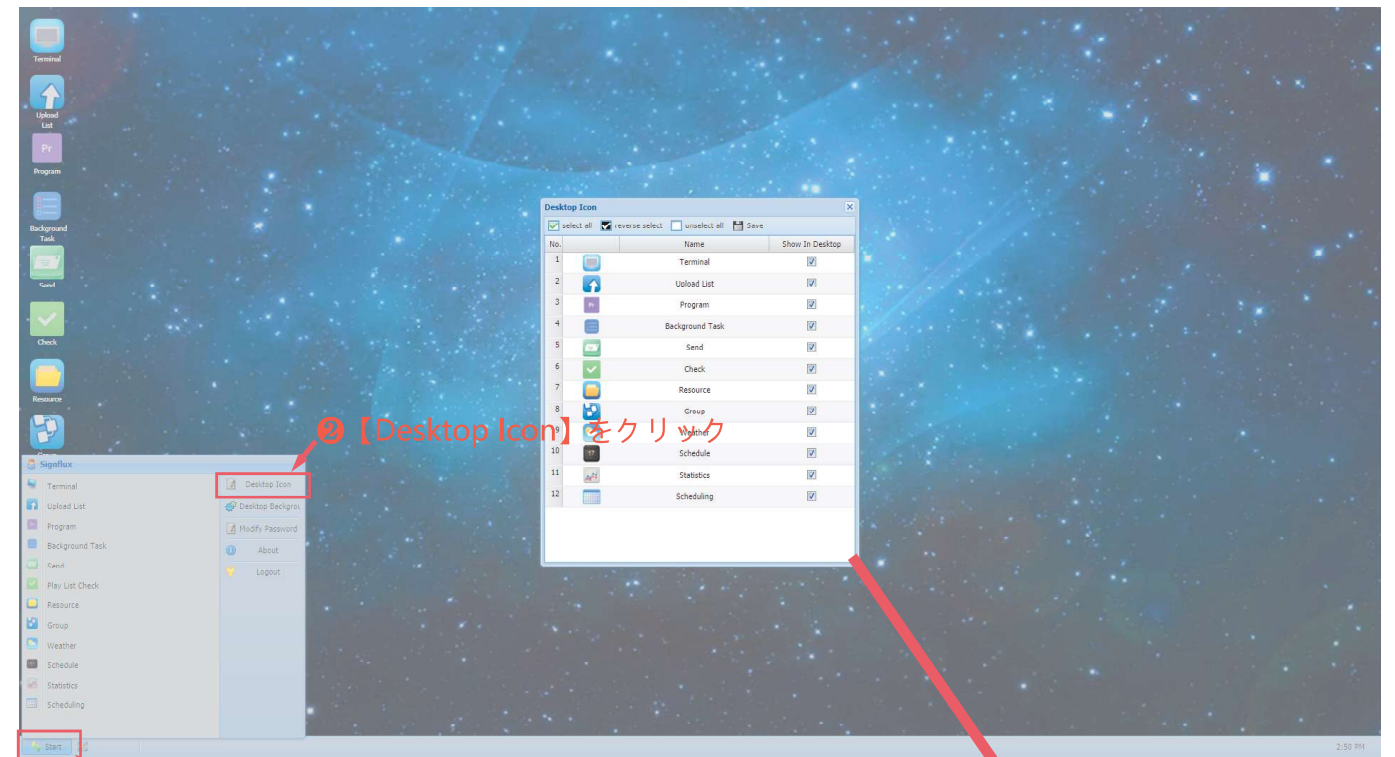
②アカウント パスワード 検証コードを入力し、言語を選んで、ログインしてください



手順3 よく使うAPPをデスクトップに置く

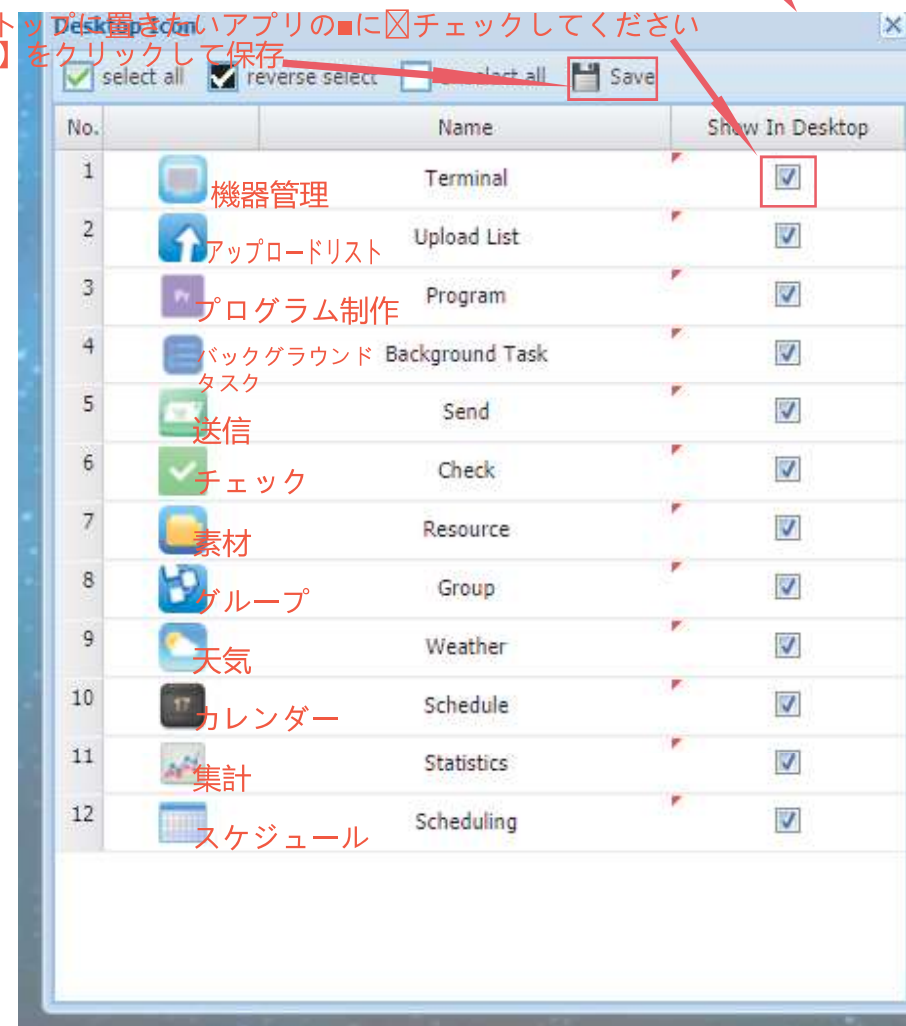
①【Start】をクリック ⇨ ②【Desktop Icon】をクリック

③デスクトップに置きたいアプリの■に☑チェックしてください ⇨ ④【Save】をクリックして保存



①【Start】をクリック

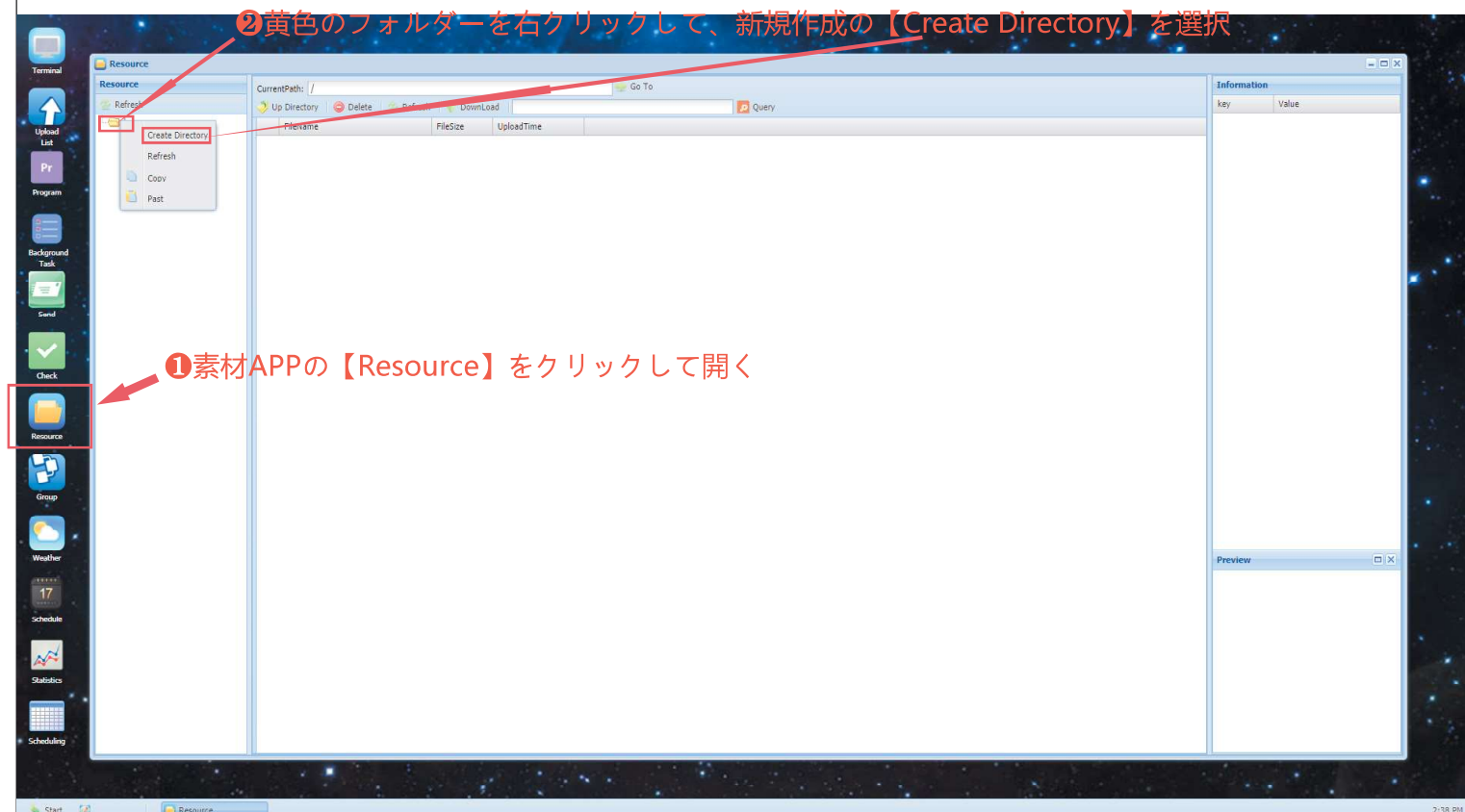
③デスクトップに置きたいアプリの■に☑チェックしてください
④【Save】をクリックして保存



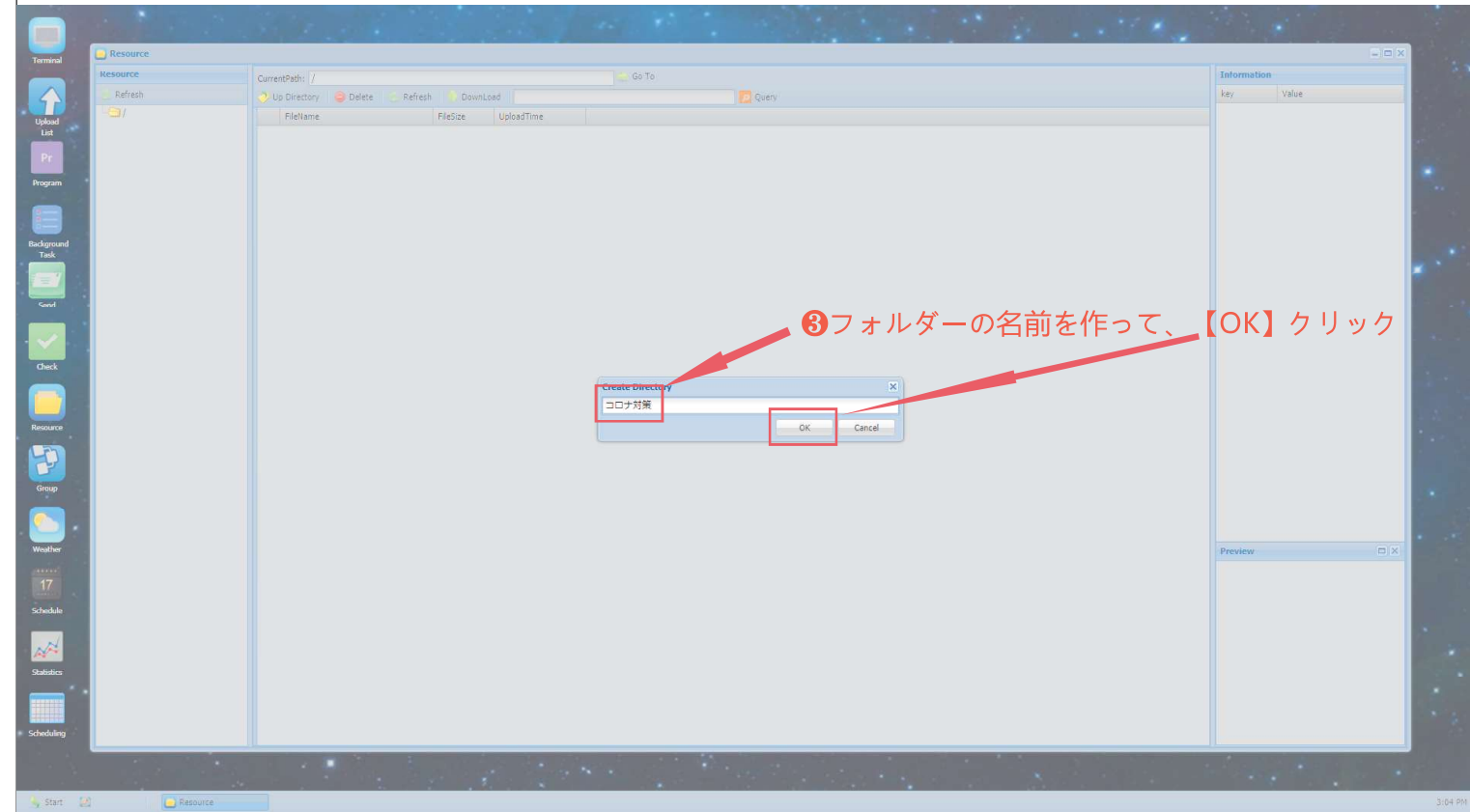
手順4 素材(写真 動画など)をアップロード

①素材APPの【Resource】をクリックして開く

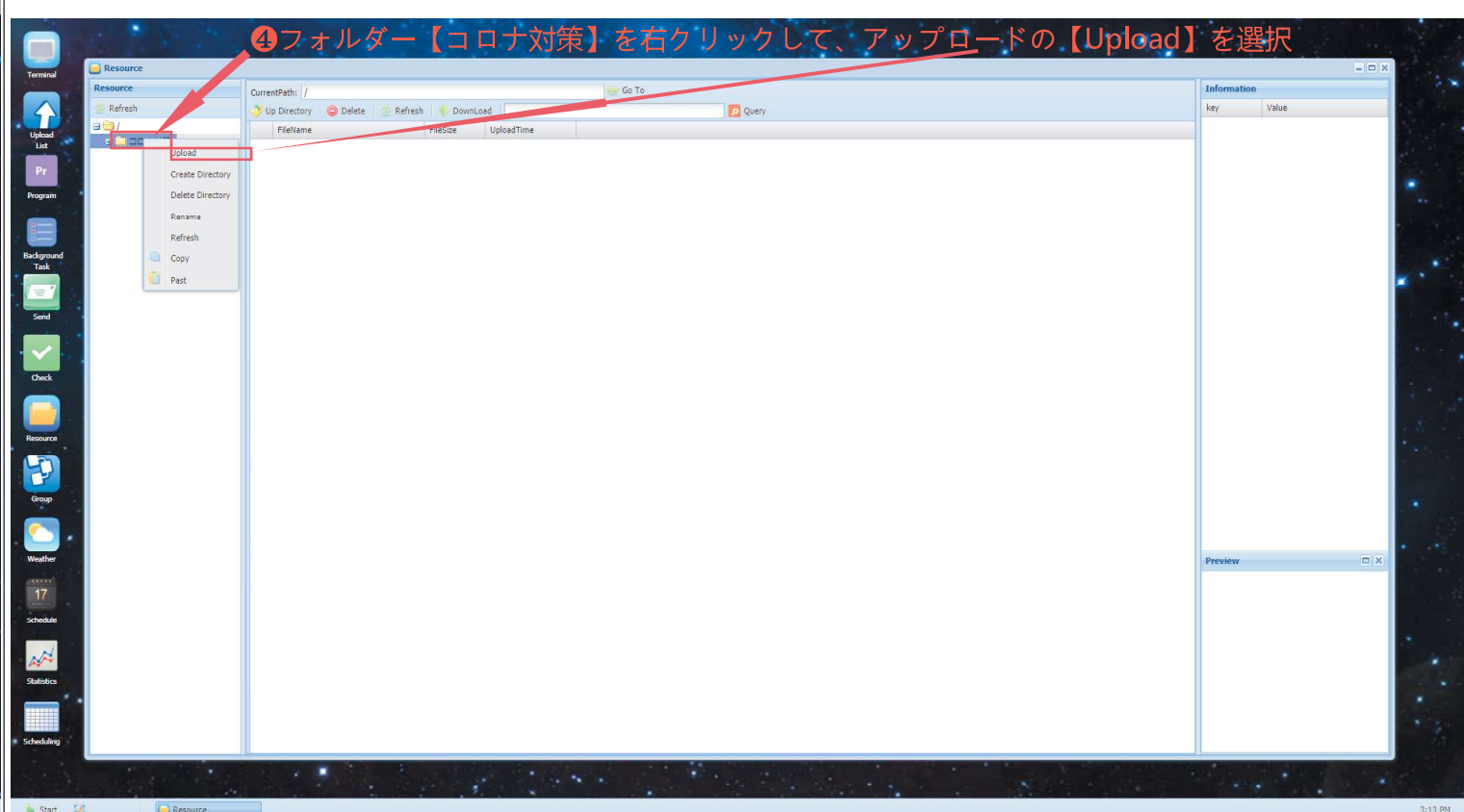
②黄色のフォルダーのマークを右クリックして、新規作成の【Create Directory】を選択



③フォルダーの名前を作って、【OK】をクリック

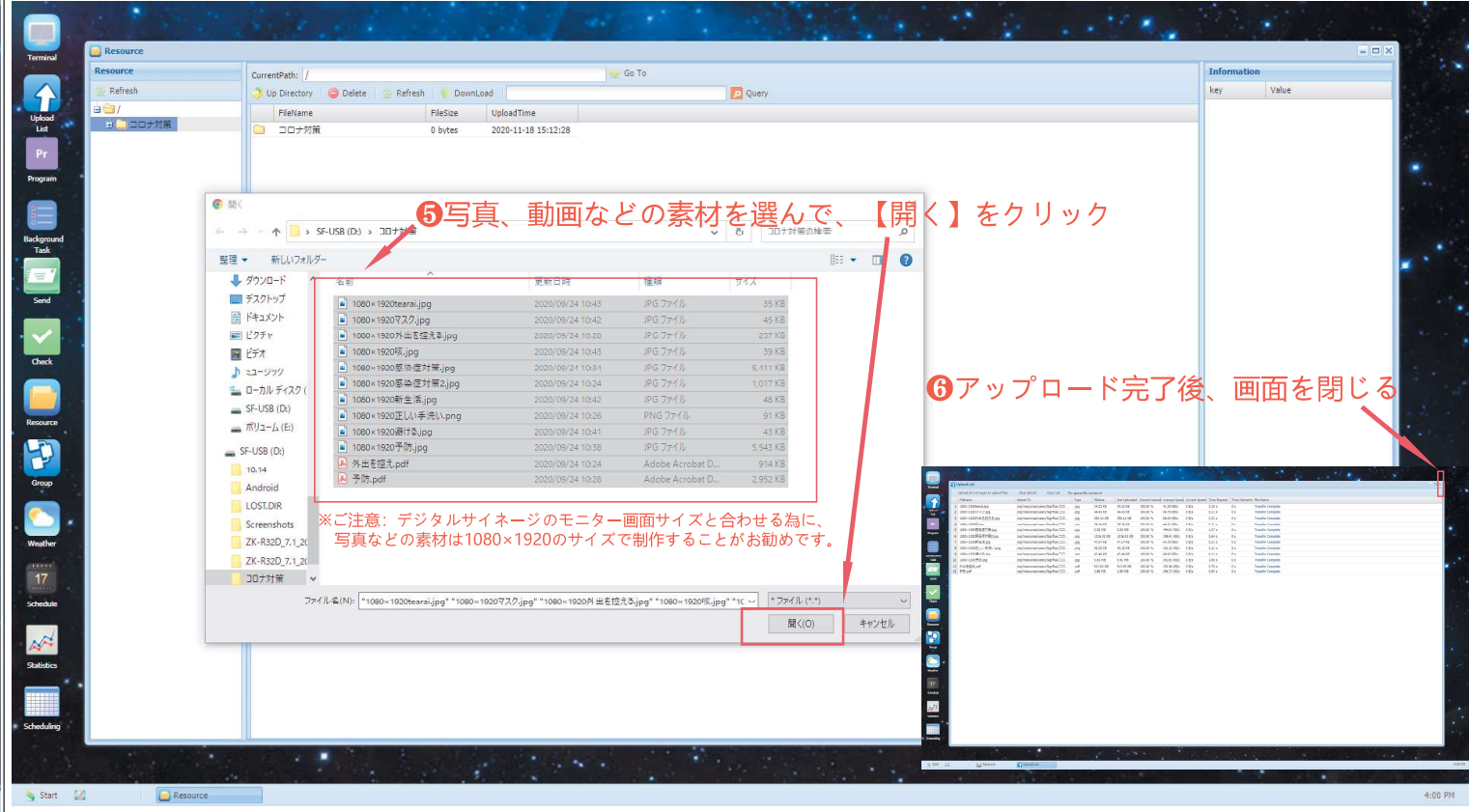


④フォルダー【コロナ対策】を右クリックして、アップロードの【Upload】を選択



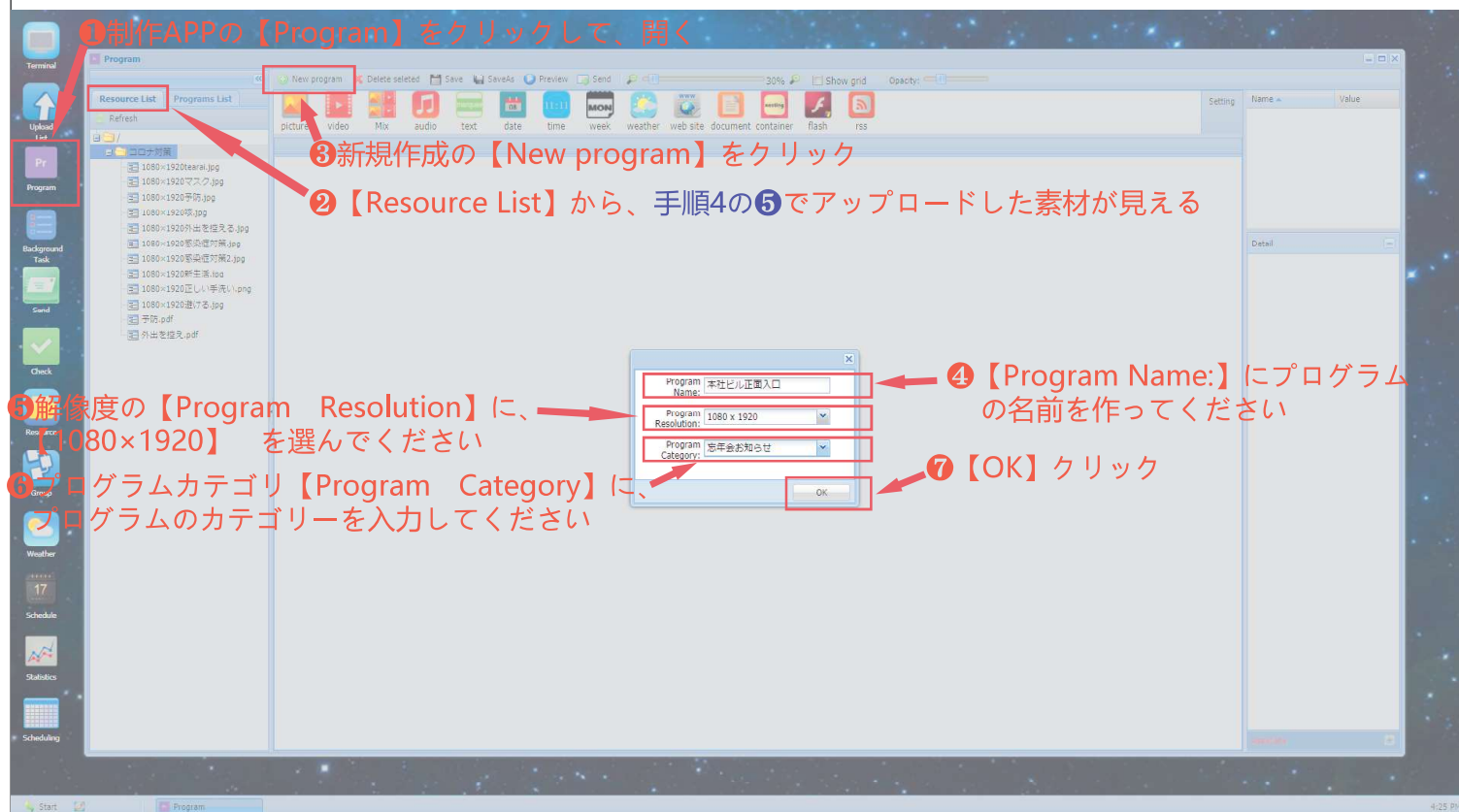
⑤写真、動画などの素材を選んで、【開く】をクリック

⑥アップロード完了後、画面を閉じる



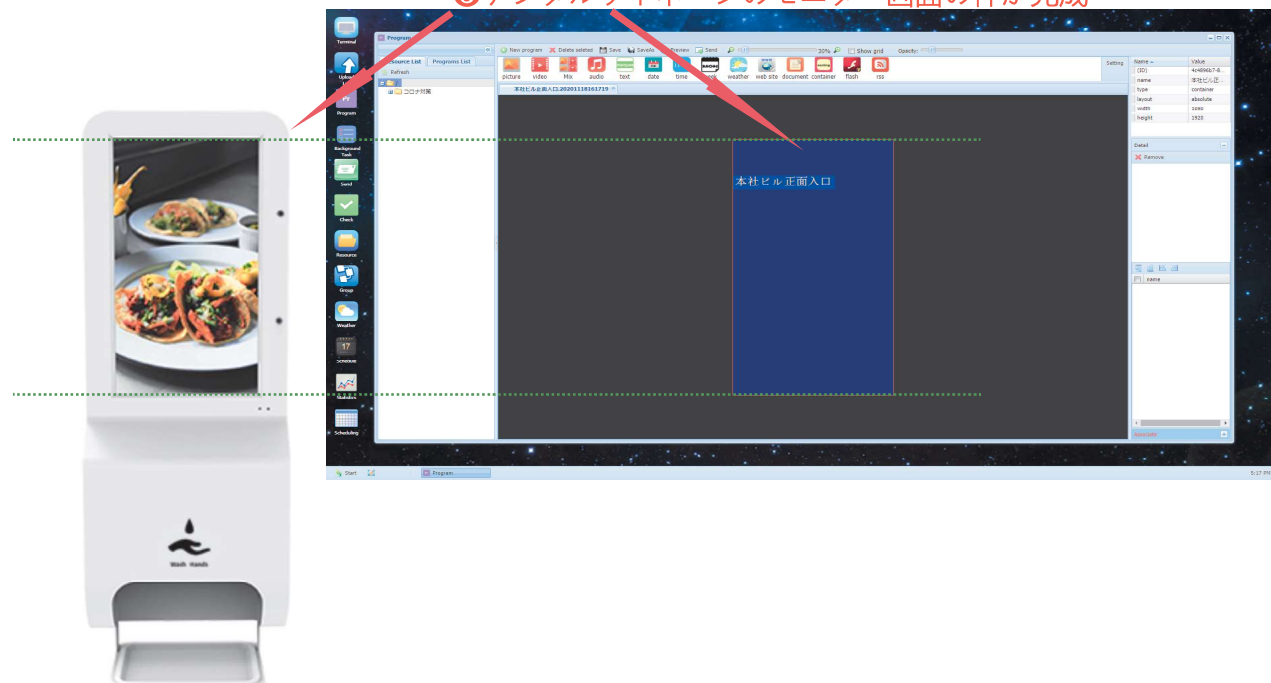
手順5 プログラム制作の準備

- ①制作APPの【Program】をクリックして、開く
- ②【Resource List】から、手順4の⑤でアップロードした素材が見える
- ③新規作成の【New program】をクリック
- ④【Program Name:】にプログラムの名前を作ってください
- ※⑤解像度の【Program Resolution】に、【1080×1920】を選んでください
- ⑥プログラムカテゴリ【Program Category】に、プログラムのカテゴリーを記入
- ⑦【OK】クリック



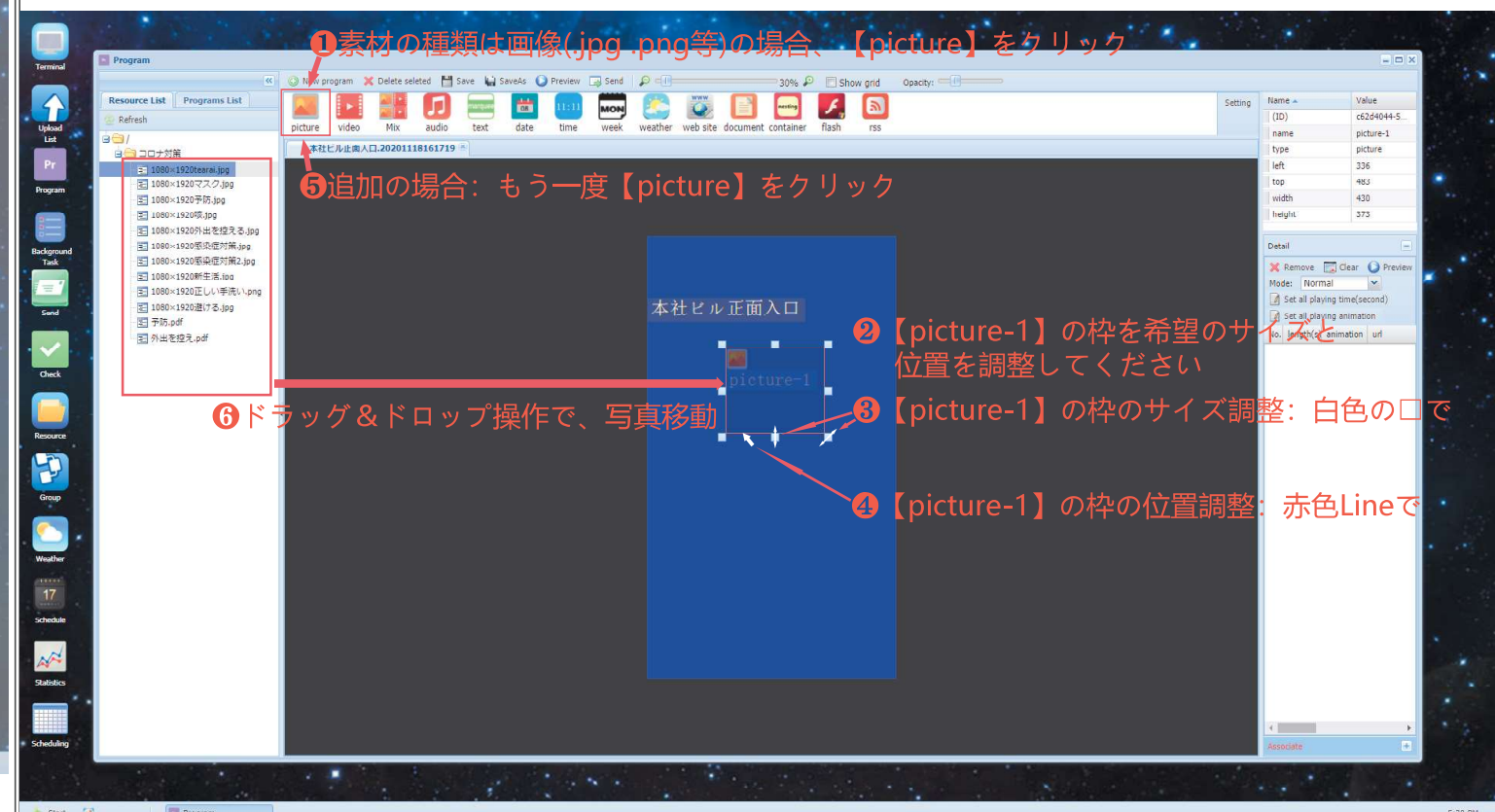
⑧デジタルサイネージのモニター画面の枠が完成

⑧デジタルサイネージのモニター画面の枠が完成



手順6 プログラム制作

- ①素材の種類は画像(jpg .png等)の場合、【picture】をクリック
- ②【picture-1】の枠を希望のサイズと位置を調整してください
- ③【picture-1】の枠のサイズ調整: □で
- ④【picture-1】の枠の位置調整: 赤色Lineで
- ⑤追加の場合: もう一度【picture】をクリック
- ⑥【Resource List】の【コロナ対策】フォルダーから、写真をドラッグ&ドロップ操作で、【picture-1】の枠へ移動してください



ドラッグ&ドロップ操作で、写真移動後のイメージ

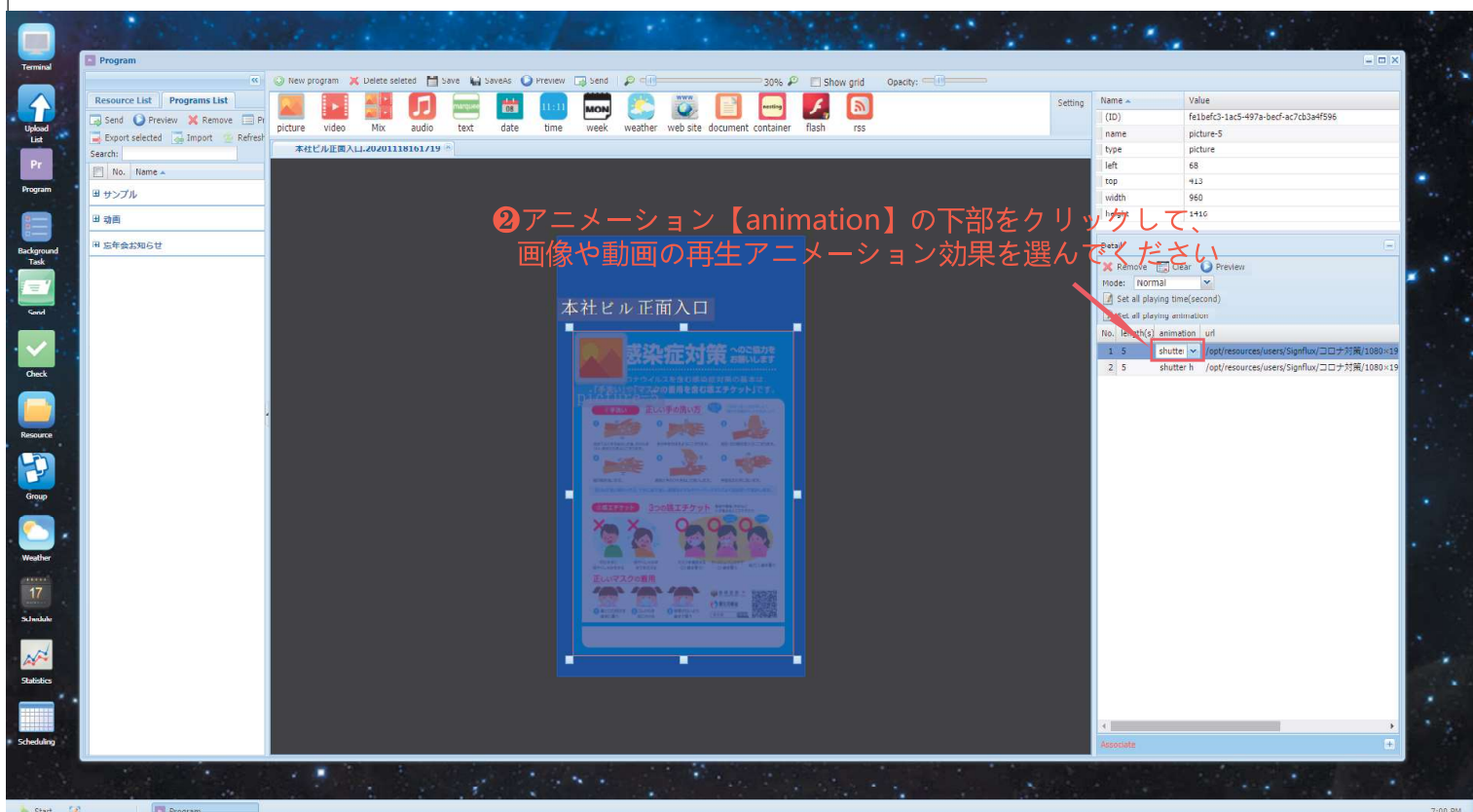


手順7 画像や動画の再生時間の設定

①画面の右側No.から、入れた写真1(或は写真2)の所、時間の【length】の下
数字【5】(5秒)を調整してください(写真再生の更新時間は5秒ごとになる)

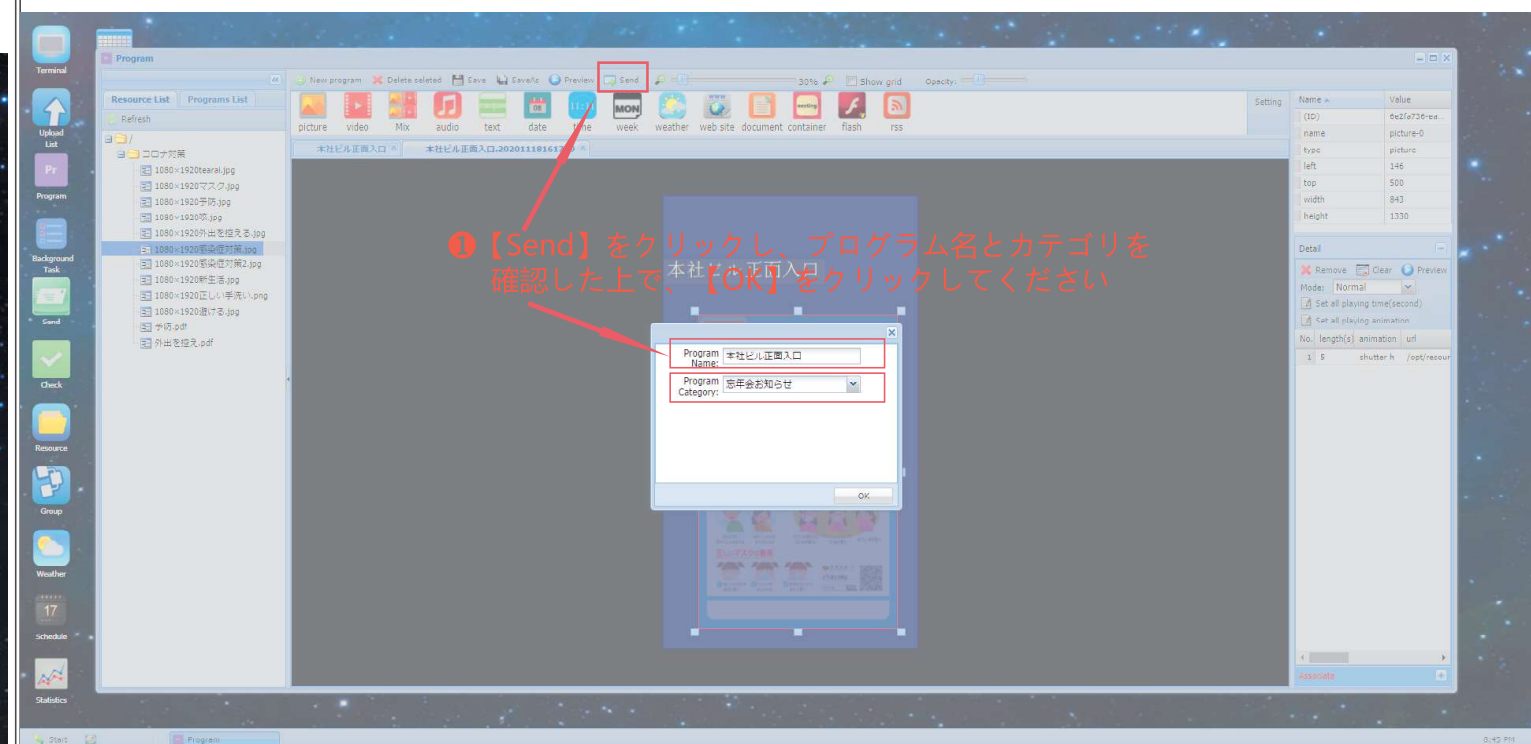


②アニメーション【animation】の下部をクリックして、画像や動画の再生アニメーション効果を選んでください



手順8 プログラム送信

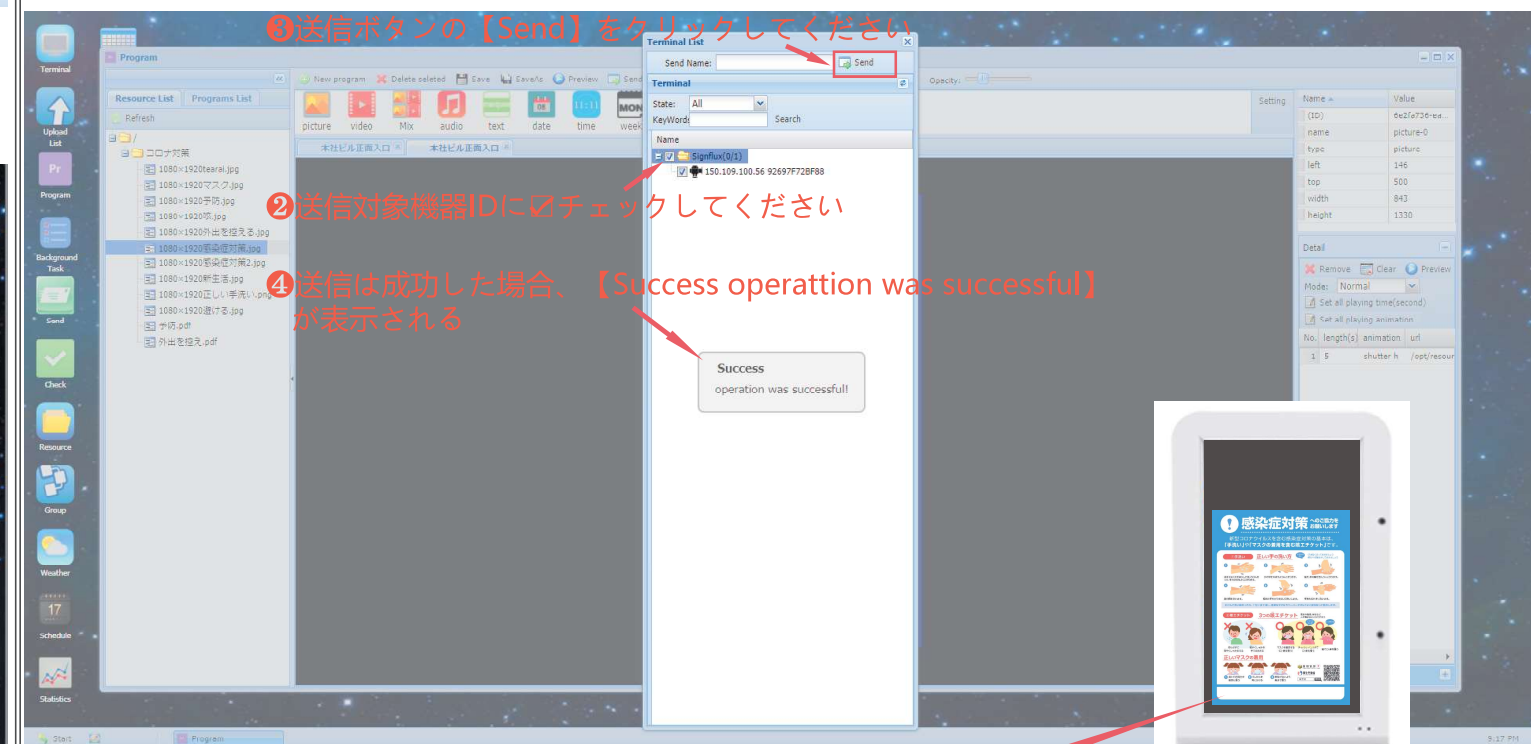
①【Send】をクリックし、プログラム名とカテゴリを確認した上で、【OK】をクリックしてください



②送信対象機器IDに☑チェックしてください

③送信ボタンの【Send】をクリックしてください

④送信が成功した場合、【Success operation was successful】が表示される



⑤数秒後、送信したプログラムは画面に反映される

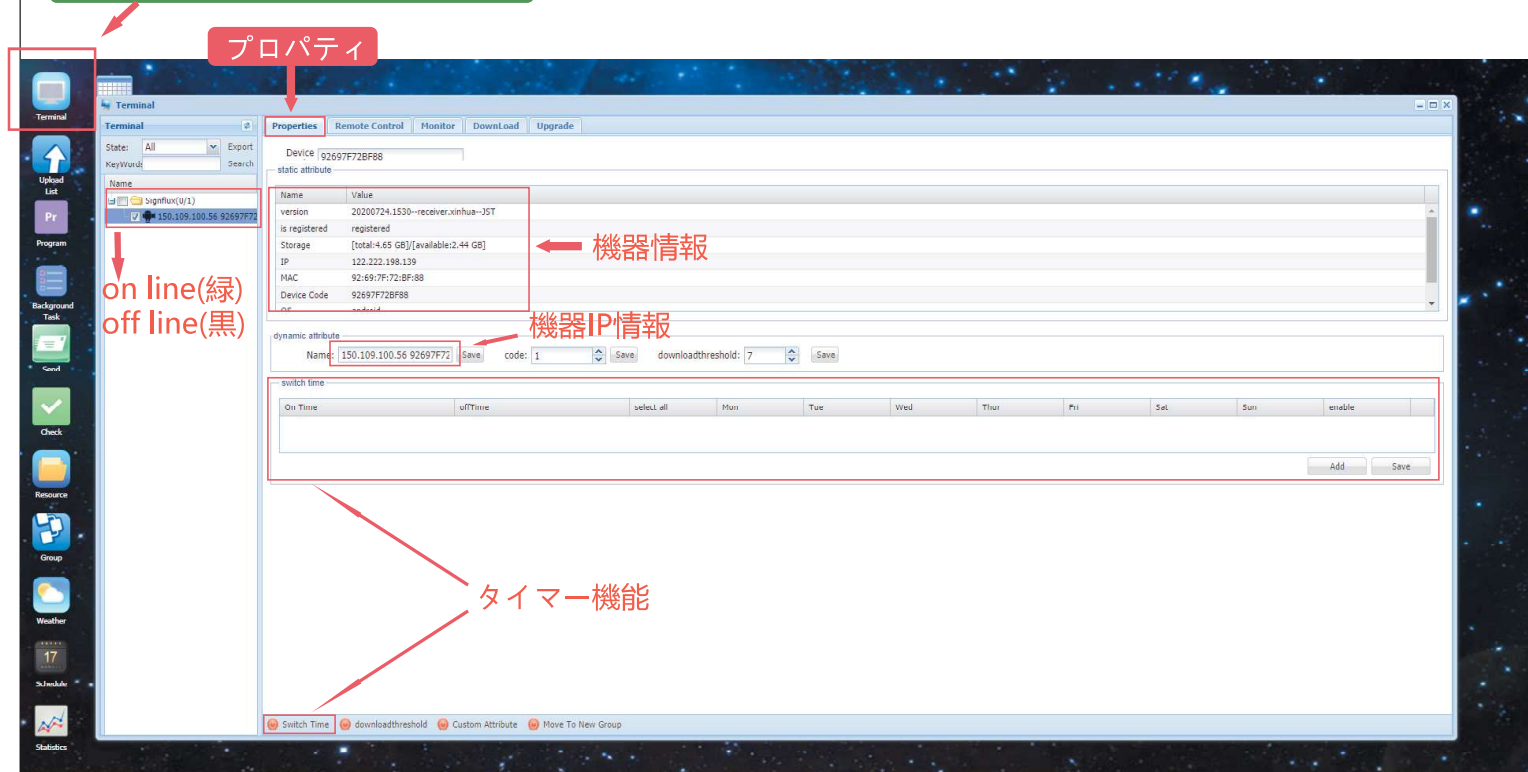


他の機能の紹介

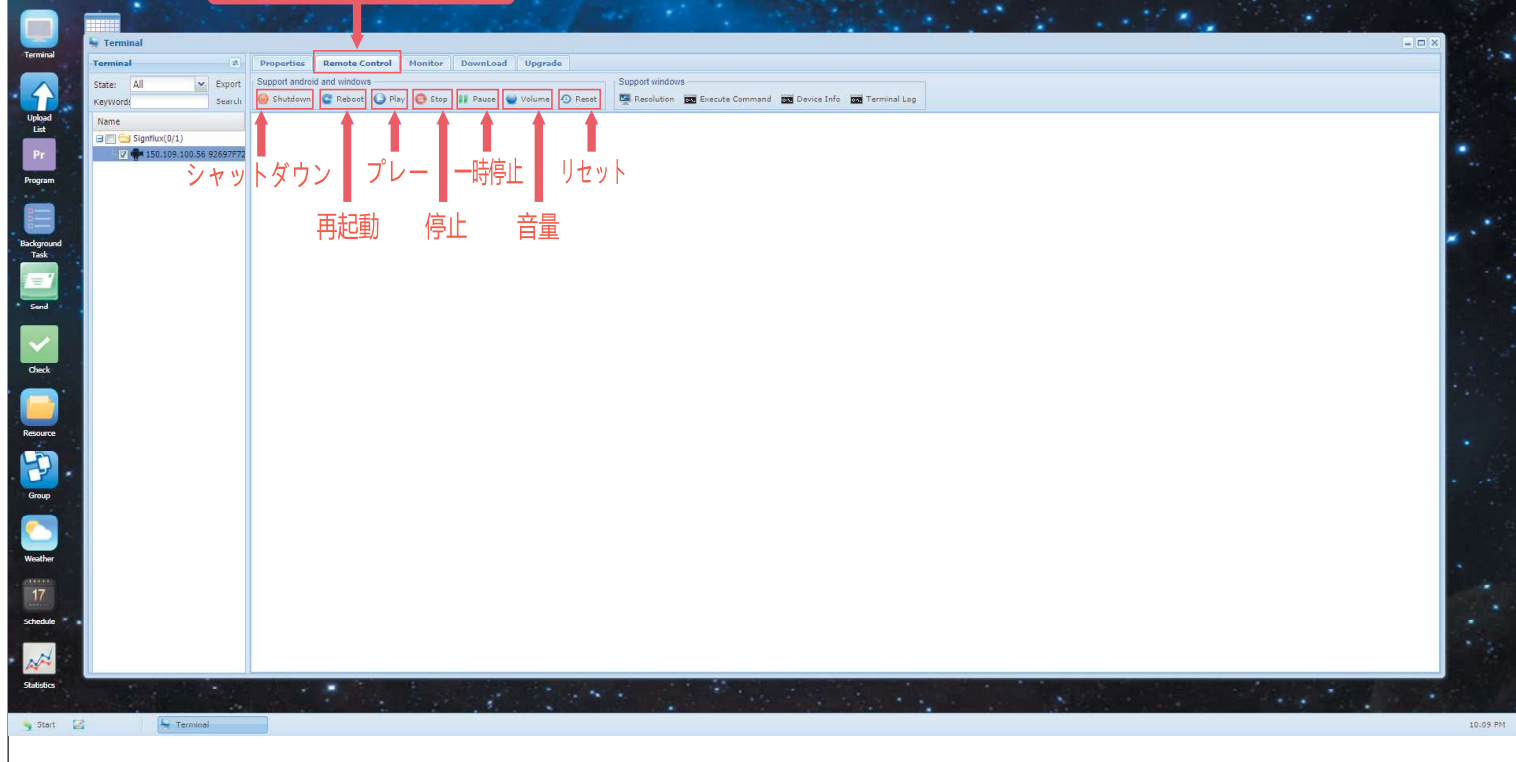
①プログラムのカテゴリ



②【機器管理】のよく使う機能



リモートコントロール

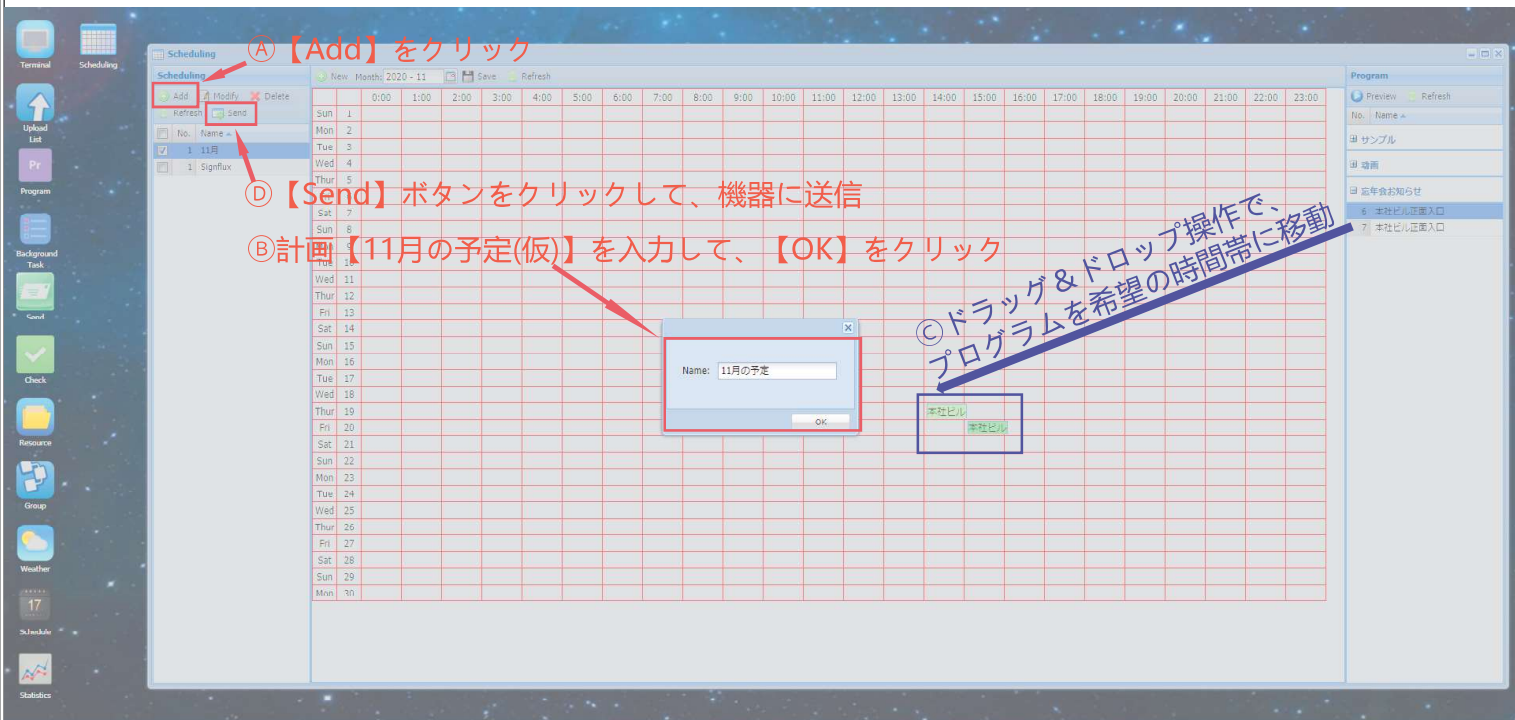


③プログラム再生【スケジュール】の設定

①【Add】をクリック ②計画【11月の予定】を入力して、【OK】をクリック

③ドラッグ&ドロップ操作で、プログラムを希望の時間帯に移動

④【Send】ボタンをクリックして、機器に送信



顔認識機能設定 取扱説明書

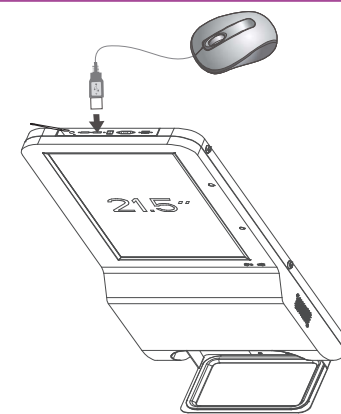
検温機能付デジタルサイネージ MWE811-3



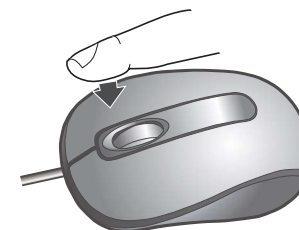
※本書に記載されているイラストはイメージ図です。

手順1 Wifi接続

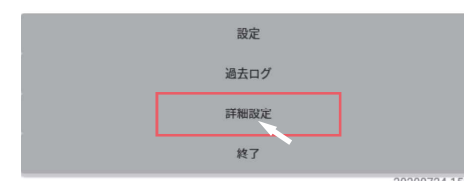
①USBポートにマウスを接続



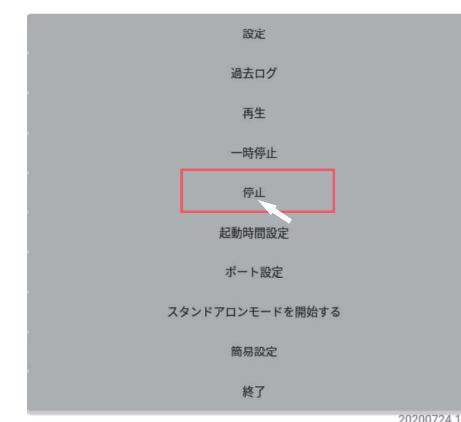
②マウスの右、2回クリック



③画面【詳細設定】をクリック



④画面の【停止】をクリック

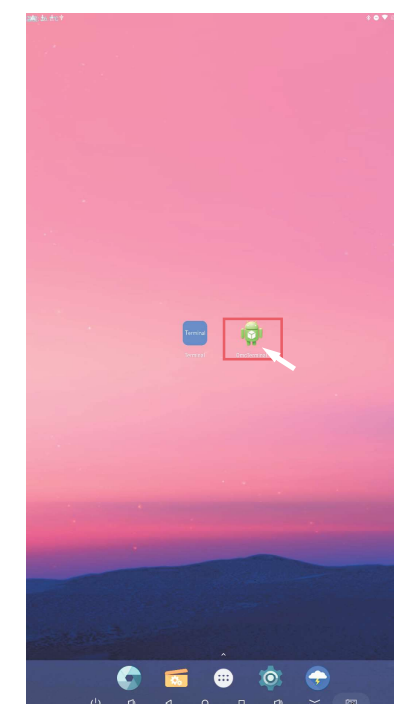


⑤画面の【終了】をクリック

↓
デスクトップ画面に入る



⑥【OmcTerminal】をクリック



⑦【運用保守システム】が起動



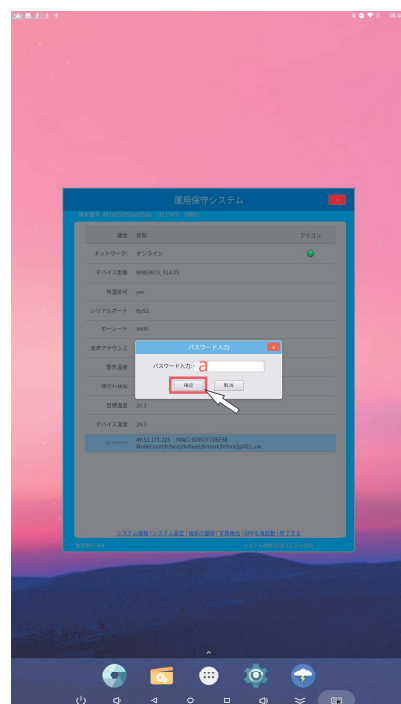
⑧【システム設定】をクリック

パスワード入力



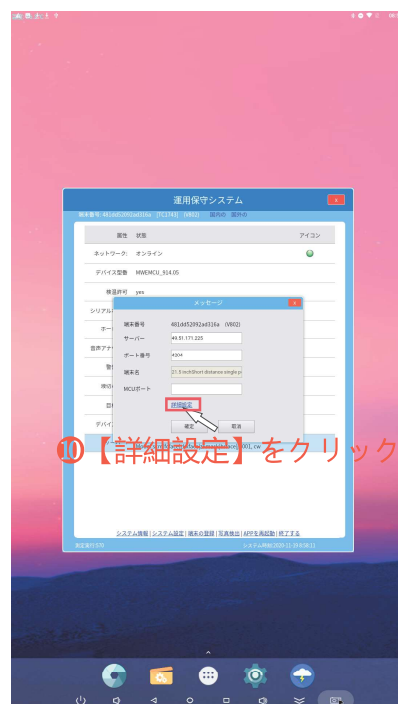
⑨パスワード【a】を入力して、
【確定】ボタンをクリック

【メッセージ】画面に入る



⑩【詳細設定】をクリック

【設定】画面に入る



手順2 詳細設定

①必要な機能にチェックを入れてください

②そのまま画面を閉じてください(自動保存)

③主な機能の紹介は下記の図をご参照ください

②設定完了後、そのまま画面を閉じてください(自動保存)

【温度測定を始める】の設定が必要

(選択可能)音声案内 ON/OFF

【カメラを開く】の設定が必要

【顔の温度を測る】の設定が必要

設定済み分、設定禁止

体温測定の為、【顔認識を開く】の設定が必要

(選択可能)顔認識データ(写真と体温)は本機に自動保存

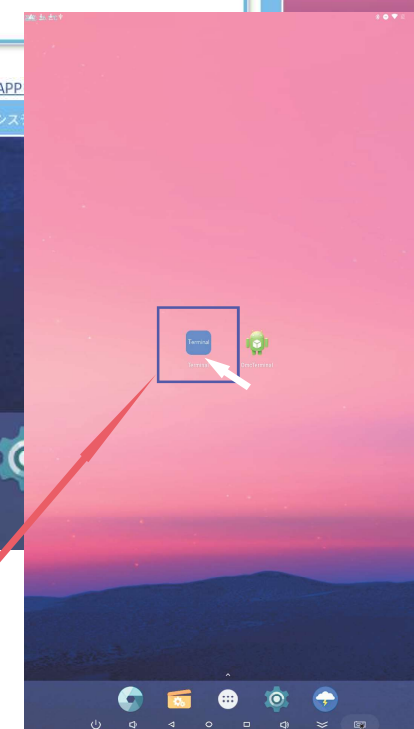
顔認識データをダウンロード

設定済み分、設定禁止

(選択可能)ソフト自動更新ON/OFF

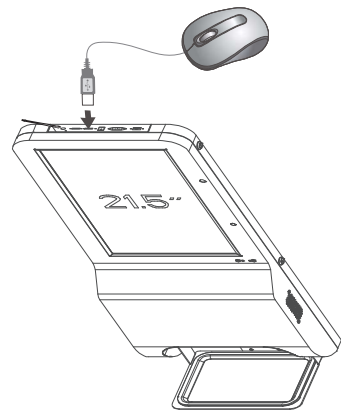
(選択可能)顔認識データ(写真と体温)はクラウドサーバーに自動保存

④設定完了後、デジタルサイネージ再生画面に戻す為に、
デスクトップ画面の【Terminal】APPをクリックして、
デジタルサイネージの再生を起動してください

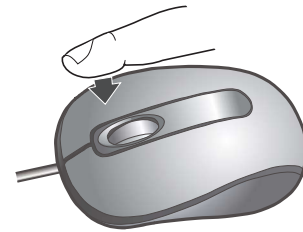


手順3 顔認識データ管理の登録

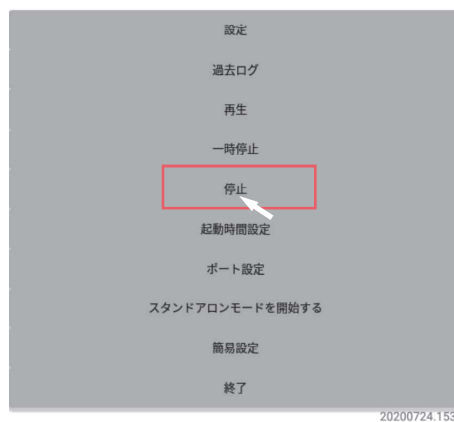
①USBポートにマウスを接続



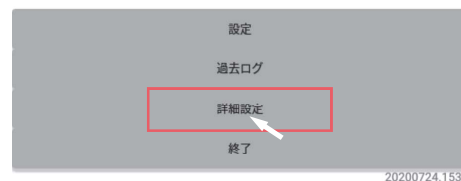
②マウスの右、2回クリック



④画面の【停止】をクリック



③画面【詳細設定】をクリック



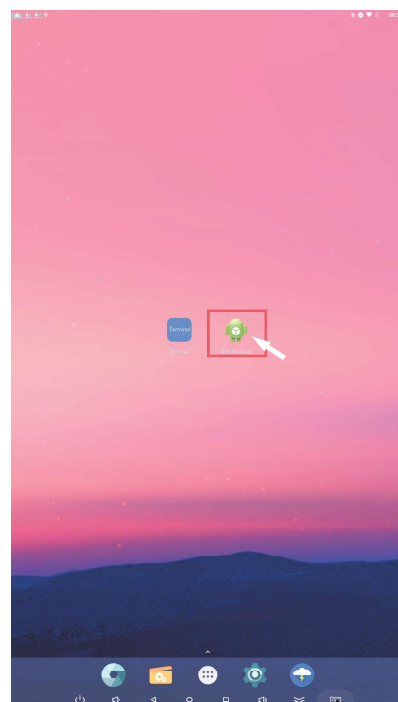
⑤画面の【終了】をクリック



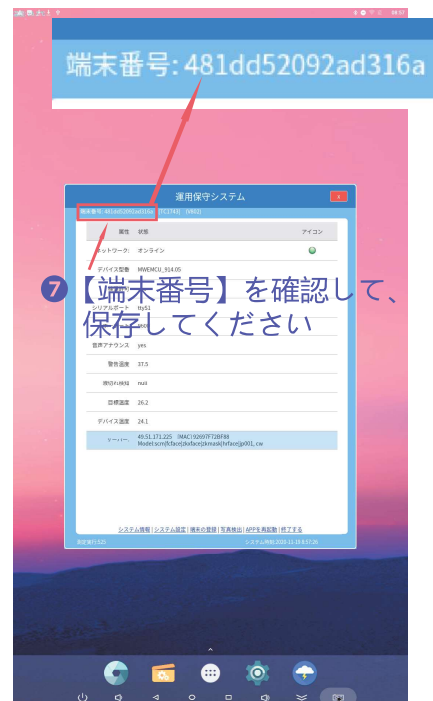
デスクトップ画面に入る



⑥【OmcTerminal】をクリック



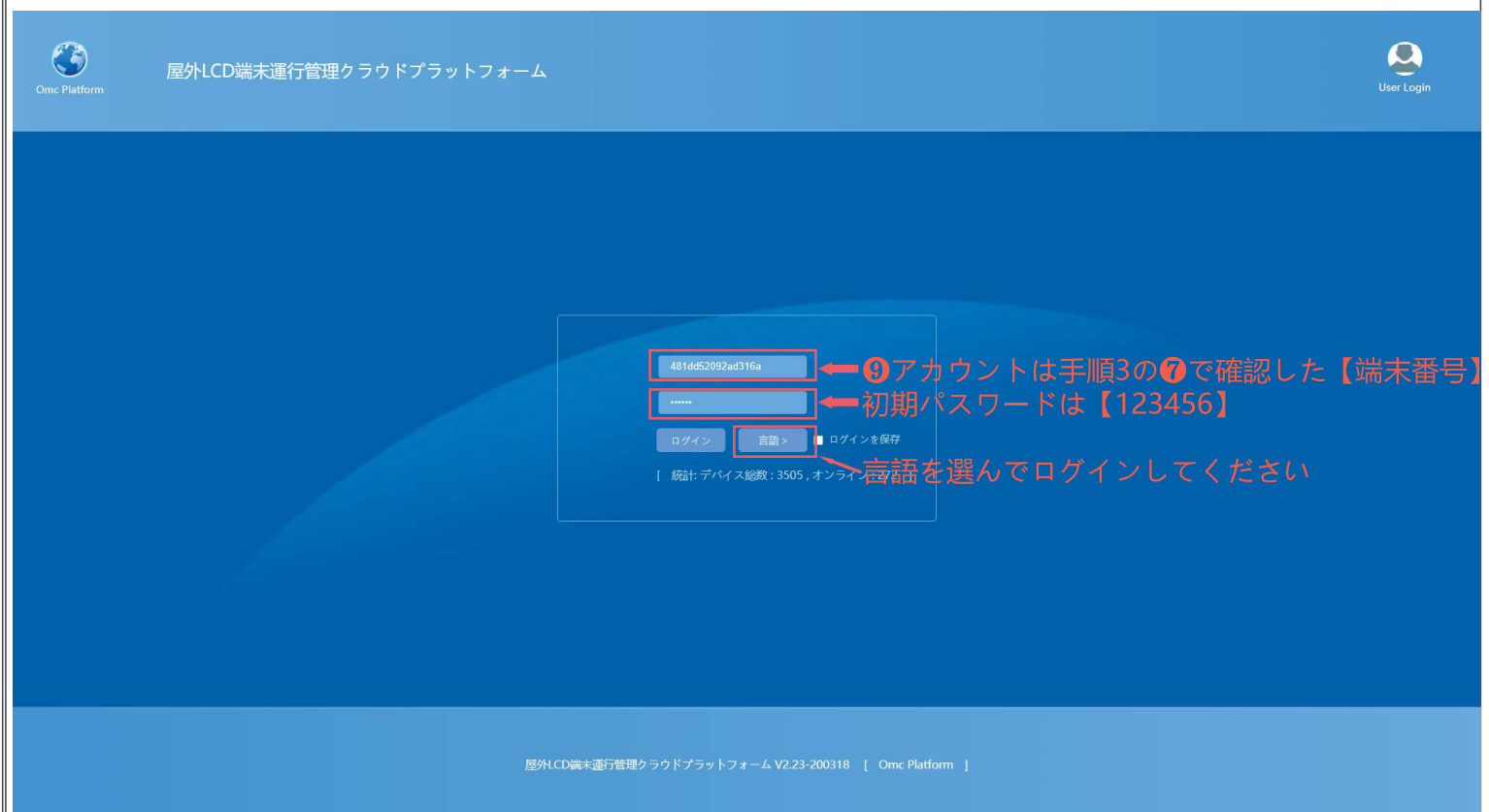
⑦【端末番号】を確認して、保存してください



⑧ <http://oms.marveltechgroup.com/login01.php>

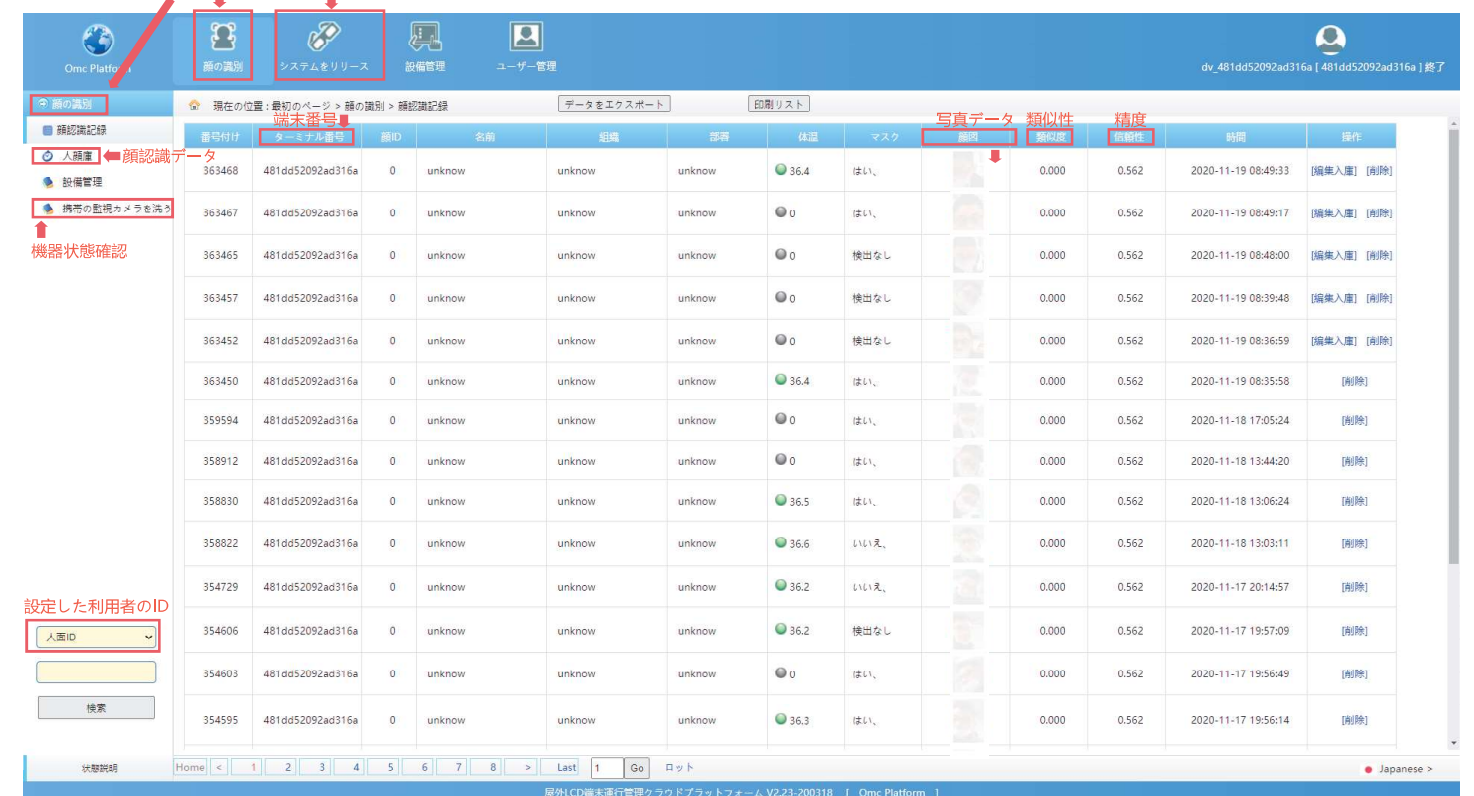
上記のWebページを登録してください

⑨アカウントは手順4の⑦で確認した【端末番号】、初期パスワードは【123456】、言語を選んでログインしてください



手順4 顔認識データ管理 機能紹介

コンテンツ管理
システムリング
顔認識



スタンドアロンモード(Wifi無し) 取扱説明書

検温機能付デジタルサイネージ MWE811-3



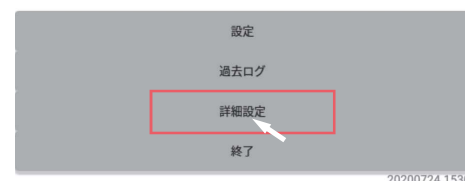
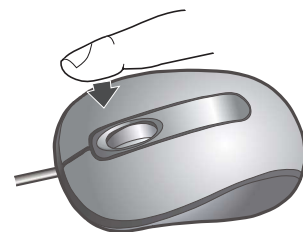
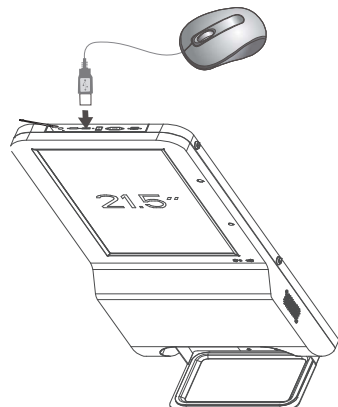
※本書に記載されているイラストはイメージ図です。

手順1 スタンドアロンモードの設定

①USBポートにマウスを接続

②マウスの右、2回クリック

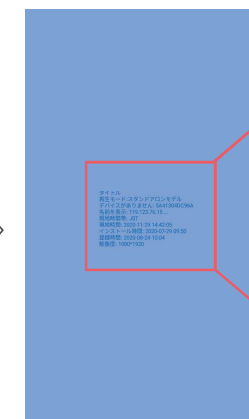
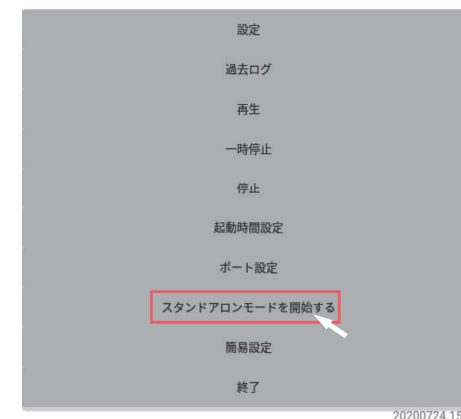
③画面【詳細設定】をクリック



④画面の【スタンドアロンモードを開始する】をクリック

⇒ 再生ソフト【Terminal】自動再起動

⑤スタンドアロンモードの画面に入る(青色背景)

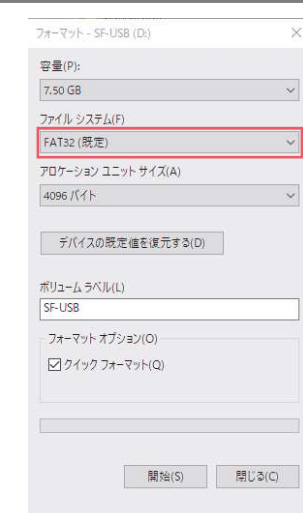
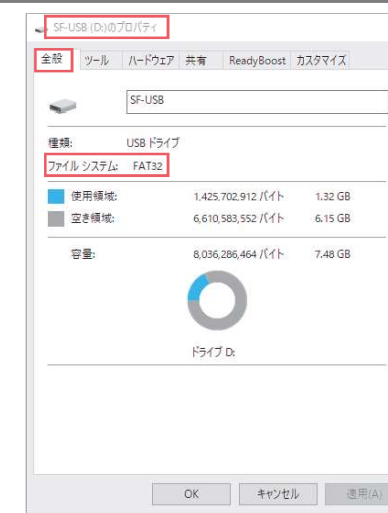


タイトル
再生モード:スタンドアロンモデル
デバイスがありません: 5A41304DC96A
名前を表示: 119.123.76.15 ...
現地時間帯: JST
現地時間: 2020-11-29 14:42:05
インストール時間: 2020-07-29 09:50
登録時間: 2020-08-24 10:04
解像度: 1080*1920

手順2 USBメモリの確認

①一切ファイルがないUSBメモリを用意して、パソコンに差し込んでください

②パソコンから、USBの【プロパティ】に入り、【全般】⇒【ファイルシステム】からファイルシステムの種類は【FAT32】かどうかを確認してください、もし【FAT32】ではない場合、ファイルシステムを【FAT32】に設定し、USBをフォーマットしてください



手順3 再生データをUSBメモリに導入

①再生画面の分割画面モードを決める、例えば、再生画面を3-1分割にしたい場合、再生画面は下記の画面比率になる：

3-1画面モード

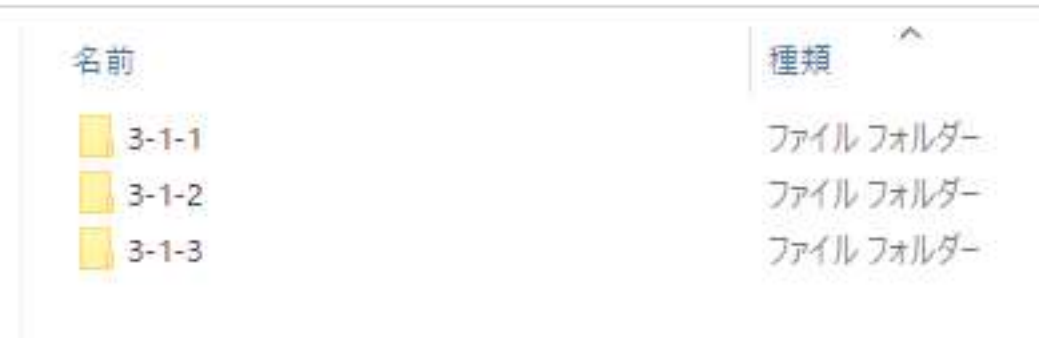
	3-1-2
3-1-1	
	3-1-3

※対応できる素材の種類：
写真: png,jpg,jpeg
動画: mp4,avi,mkv

お勧めの素材の解像度：
W1080×H1920

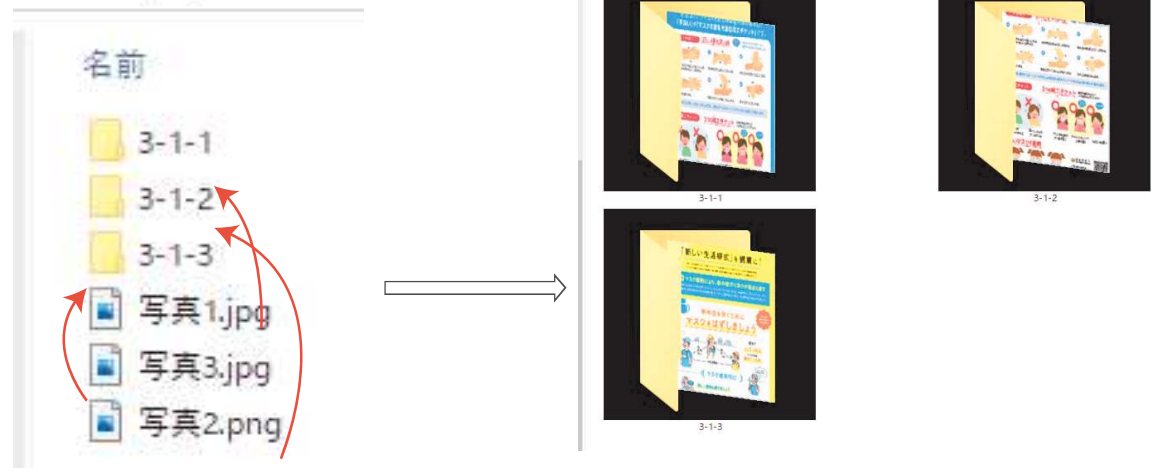
②パソコンでUSBメモリに、「3-1-1」、「3-1-2」、「3-1-3」という名前のフォルダを作ってください。

➤ SF-USB (D:)



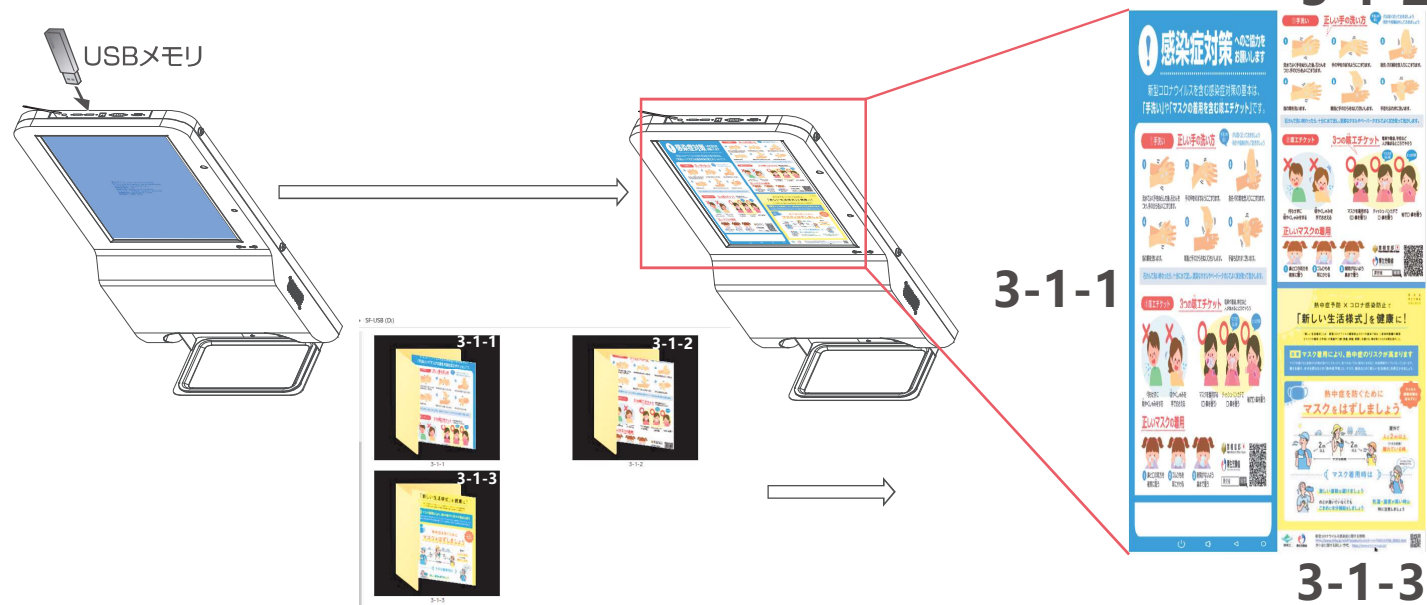
③分割の各エリアで再生したい写真またはビデオ素材を、対応のフォルダに入れてください。
たとえば、
3-1-1エリアで写真1を再生する場合写真1を3-1-1フォルダに入れる
3-1-2エリアで写真2を再生する場合写真2を3-1-2フォルダに入れる
3-1-3エリアで写真3を再生する場合写真3を3-1-3フォルダに入れる
.....

➤ SF-USB (D:)

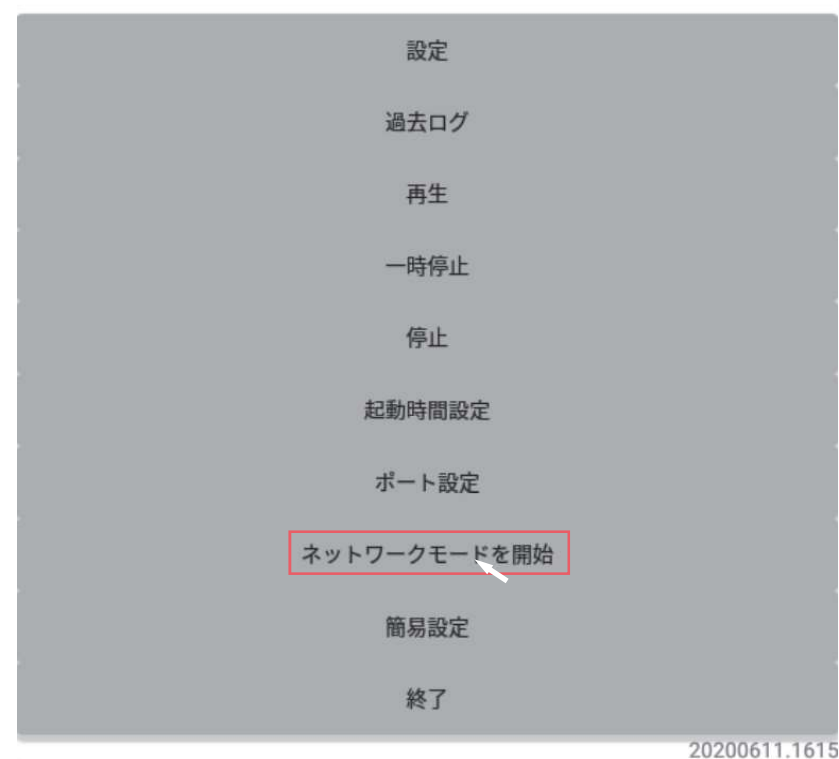


手順4 再生の操作

①USBポートにUSBメモリを接続してください(接続のまが必要) ➡ 数秒後、自動再生開始



②スタンドアロンモードからネットワークモードに戻したい場合:
マウス右2回クリック➡【詳細設定】➡【ネットワークモードを開始】
或はリモコンのバックのボーン【↶】を2回連続押し➡【詳細設定】➡【ネットワークモードを開始】



備考 スタンドアロンの分割画面テンプレート種類

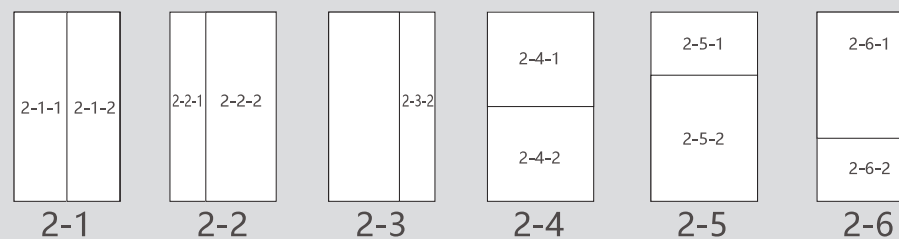
●1分割画面テンプレート



●4分割画面テンプレート



●2分割画面テンプレート



●3分割画面テンプレート

